

令和5年度

事業報告及び決算書



公益財団法人
するが企画観光局

目 次

事業報告	1
貸借対照表	5 9
正味財産増減計算書	6 0
正味財産増減計算書内訳表	6 2
財務諸表に対する注記	6 4
附属明細書	6 6
財産目録	6 7
資金調達及び設備投資の実績を記載した書類	6 8
監査報告書	6 9

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 法人の概況

(1) 設立年月日

平成7年9月28日 「財団法人静岡コンベンションビューロー」設立
平成19年4月1日 静岡市観光協会と統合し、「財団法人静岡観光コンベンション協会」に名称変更
平成25年4月1日 「公益財団法人静岡観光コンベンション協会」へ移行
平成28年4月22日 日本版DMO候補法人として登録(観光庁)
平成29年10月1日 「公益財団法人するが企画観光局」に名称変更
平成30年3月30日 日本版DMO法人として登録(観光庁)
平成30年6月26日 静岡事務所を「静岡市葵区日出町1番地の2」に移転

(2) 定款に定める目的

この法人は、静岡県中部・志太榛原地域の文化的、社会的、経済的特性等を活用し、観光関連産業の振興と交流人口拡大による地域経済の活性化を促進するとともに、国際的な相互理解の増進、文化の向上及び豊かな人間性に根差した社会の創造に寄与することを目的とする。

(3) 定款に定める事業内容(公益目的事業、収益事業等)

- ① 地域ブランドの価値向上に向けた地域戦略の策定及び周知
- ② 国内外へのプロモーションの実施
- ③ 地域内の周遊促進と受入環境の整備
- ④ 観光関連サービスや地域産品等の企画開発及びその支援
- ⑤ 観光客及びMICEの誘致及び支援に関する事業
- ⑥ 観光施設等の管理運営及び地域産品等の販売
- ⑦ 旅行業法に基づく旅行業
- ⑧ その他この法人の目的達成に必要な事業

(4) 会員の状況

種類	前年度末	当年度末	増減
賛助会員	417	408	△9

(5) 主たる事務所・従たる事務所の状況

名称	所在地	所管区域・事業内容など
静岡事務所 (本部)	静岡市葵区日出町1番地の2 TOKAI 日出町ビル9階	DMO事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、 牧之原市、吉田町、川根本町) MICE事業 (静岡市、焼津市、藤枝市、島田市) 静岡市観光振興事業 収益事業、総務(法人運営)
清水事務所	静岡市清水区辻1丁目1番3-103号 アトラス清水駅前1階	静岡市観光振興事業(主に清水区) 収益事業

※従たる事務所はなし

(6) 役員等に関する事項

① 理事

(令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
代表理事 (理事長)	久保田隆	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	静岡市ホテル旅館(協組)理事長 静岡市料理飲食業(協組)理事長他
副理事長	大須賀紳晃	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	株式会社静岡新聞社代表取締役社長 (一財)静岡県年金福祉協会理事長他
専務理事	池田文信	R5.6.9~R7.(注)	常勤	有	(公財)静岡市まちづくり公社理事他
理事	今井佐和子	R6.3.1~R7.(注)	非常勤	無	
//	今村重則	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	株式会社FM島田取締役 島田商工会議所専務理事他
//	岡村 渉	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	(公財)静岡市文化振興財団理事他
//	神田優一	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	株式会社神田組代表取締役他
//	北村浩二	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	杉浦 衛	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	藤枝商工会議所専務理事
//	鈴木明宏	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	堤 信幸	R5.9.8~R7.(注)	非常勤	無	(一社)清水みなとまちづくり公民 連携協議会監事
//	西村 等	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	富士山静岡空港(株)代表取締役社長
//	原口 亨	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	松永秀昭	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	(公財)静岡産業振興協会評議員他
//	村松文次	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	焼津商工会議所専務理事他
//	八木清文	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	山下敦史	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	山脇一浩	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	
//	横馬 勉	R5.6.9~R7.(注)	非常勤	無	

(注) 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現理事は令和6年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

② 監事

(令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
監事	佐藤正欣	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	有	労働保険事務組合 静岡総合労務センター副理事長
〃	西ヶ谷博行	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	有	(公財)静岡県私立幼稚園退職基金 財団監事他
〃	吉田雄一	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	有	全国水産加工業協同組合連合会監事

(注) 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現監事は令和6年度決算定時評議員会終結時で任期満了となる。

③ 評議員

(令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
評議員	岩崎浩季	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	無	しずおか焼津信用金庫理事
〃	大井一郎	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	無	株式会社ドリームプラザ代表取締役社長他
〃	影島英一郎	R4.5.10～R7.(注)	非常勤	無	(公財)浜松・浜名湖ツーリズム ビューロー評議員
〃	川井敏行	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	無	静岡鉄道株式会社代表取締役社長他
〃	小阪秀彦	R3.8.20～R7.(注)	非常勤	無	(公財)静岡産業振興協会理事
〃	榛葉晴彦	R4.9.30～R7.(注)	非常勤	無	
〃	杉山貴宏	R5.4.1～R7.(注)	非常勤	無	
〃	鈴木康司	R5.4.1～R7.(注)	非常勤	無	
〃	関根俊介	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	無	ファイブパートナーズ(株)取締役
〃	武田信之	R5.4.28～R7.(注)	非常勤	無	
〃	多々良和明	R5.4.1～R7.(注)	非常勤	無	
〃	中村智浩	R4.9.30～R7.(注)	非常勤	無	(公財)浜松・浜名湖ツーリズム ビューロー評議員他
〃	西田高宏	R6.3.1～R7.(注)	非常勤	無	
〃	法月一光	R5.4.28～R7.(注)	非常勤	無	
〃	濱田 宰	R5.11.30～R7.(注)	非常勤	無	
〃	望月哲也	R3.6.10～R7.(注)	非常勤	無	(一財)静岡市国際交流協会評議員他

(注) 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までのため、現評議員は令和6年度決算定時評議員会終結時(R7.6)で任期満了となる。

④ 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任理由
宇野 孝伸	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
大本 裕一	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
北川 雅之	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
佐藤 修	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
田形 正典	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
中野 博文	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
藤原 融作	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
村松悌三郎	理事	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
田辺 信宏	理事	令和5年6月9日	任期満了
浦田 学	理事	令和5年9月8日	一身上の都合により辞任
八木 健祥	理事	令和6年3月1日	一身上の都合により辞任
小林 敏彦	評議員	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
前田 邦彦	評議員	令和5年4月28日	一身上の都合により辞任
本柳 純	評議員	令和5年11月30日	一身上の都合により辞任
都築東一郎	評議員	令和6年3月1日	一身上の都合により辞任

⑤ 役員等の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	19名	4,367千円	専務理事
監事	3名	30千円	
評議員	16名	0円	
合計	38名	4,397千円	

(注) 理事及び監事の報酬限度額は、平成25年4月26日開催の第1回臨時評議員会において、理事は年額600万円以内、監事は年額30万円以内と決議されている。

(7) 職員に関する事項

(令和6年3月31日現在)

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	池谷 誠	R5.4.1	事務局統括	重要な使用人
事業推進本部長 CMO 兼プロモーション部長	岩崎昌登	R3.4.1	事業推進本部及び プロモーション部統括	プロパー職員 (マーケティング責任者)
総務部長	石原敦子	H30.4.1	総務部統括	プロパー職員
総務部 主任	山本達郎	R3.4.1	総務	プロパー職員
調査戦略室長	鈴木新一郎	R3.4.1	調査分析／戦略策定	静岡市から出向
調査戦略室 主任	瀬戸脇創太	R4.12.1	調査分析／戦略策定	プロパー職員
プロモーション部 主幹	石田太一郎	R3.4.1	プロモーション／MICE	プロパー職員
プロモーション部 主任	小代田卓宏	R5.2.1	プロモーション／MICE	プロパー職員
地域連携部長兼清水事務所長	杉山美樹江	R3.4.1	地域連携部・清水事務所統括	プロパー職員
地域連携部事業担当部長	鈴木孝文	R5.4.1	地域連携部事業統括	企業出向
地域連携部 課長	小林洋子	R3.4.1	観光振興事業	プロパー職員

(注) その他、主事4名、嘱託1名、企業出向2名、パート10名

2 事業の状況

(1) 事業の経過及びその成果

令和5年は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を契機に、海外からのインバウンド需要や、国内旅行者数の増加、観光イベントの復活などにより、社会経済活動が急速に活発化しました。

このような状況の中、当財団のミッションである「静岡県中部地域の観光産業振興により、来訪者の人数・消費単価の拡大を図り、住民の豊かな暮らしの実現に貢献する。」に向け、将来的なあるべき姿として、5市2町における「観光シンクタンク」と「地域のつなぎ役・まとめ役」機能を持つ観光マーケティングのプロフェッショナルを目指すため、中部地域への「来訪者調査」、地域イベントの効果測定のための「イベント来場者調査」、景況感や経営状況を測る「事業者景況調査」、観光地としての認知度を測る「ブランド力調査」を実施し、継続的な地域の現況の把握に努めました。

また、地域の課題である認知度向上に向けて、一貫したコンセプトに基づいた情報提供、SNS 運用による関心の喚起、深化、個別事業での広告展開やパブリシティの獲得による露出の増加を通じて、観光目的地としてのマーケティング活動（観光需要づくり）を推進しました。

Learn、Tea、Sea については、「MANAVIVA!」の新規ユーザー獲得を目的とした山梨県「こどもの国フェスタ」への初出展、茶氷に続く新たなお茶プロジェクト「するがヌーン茶」の企画、「勝魚かつ」では魚フェス（焼津市）への出展やパルシェとのコラボイベントを開催するなど、継続的かつ積極的に実施してまいりました。

MICE 事業については、2025 年に静岡での開催が決定した「第 22 回核融合炉材料国際会議（ICFRM-22）」の誘致活動、JNTO 主催の主に東南アジアで開催されたインセンティブ商談会への出展など、継続的な誘致セールス及び情報交換を行いました。

静岡市観光振興事業については、大河ドラマ「どうする家康」の放映によって増加した国内の観光客に対するおもてなし体制を強化し、静岡市の地域資源や魅力を広く発信しました。

公益目的事業

1 DMO事業

観光地域づくり法人(DMO)の登録要件である必須 KPI		
	令和5年度(目標値)	令和5年度(実績)
旅行消費額	1,440 億円	調査集計中
延べ宿泊者数	3,000 千人	調査集計中
来訪者満足度	43.0%	調査集計中
リピーター率	68.0%	調査集計中

(1) 調査分析・戦略策定

【目的・概要】

静岡県中部地域の観光関連施策・事業が戦略的に実施・展開されるよう、国、県、その他関係機関が公表する観光関連データを集約・整理するとともに、不足するデータについては、行政や観光関連事業者と連携して自ら収集・分析を行う。

また、行政や観光関連事業者などのステークホルダーが抱える個別課題について、観光関連データの分析等を通じて支援するほか、地域内の情報共有を促し、市町間・事業者間の連携を後押しすることにより、地域一体となって施策・事業が展開されるよう努める。

【年度 KPI】

- 「するが観光レポート」の作成(更新)、公表
- 「来訪者調査」、「事業者景況調査」等の独自調査の実施、公表

【当期間の活動及び成果】

① 観光客・観光事業者基礎調査

ア するが観光レポート

行政や観光関連事業者が施策・事業を検討する際の参考資料となるよう、観光庁など様々な機関から公表されるデータを集約し、令和5年6月、11月、令和6年3月と最新情報に更新したうえで当財団 HP にて公表した。

また、記載内容も「総生産額」や「交通機関」を追加し、市町における観光産業の位置付けや移動モードの移り変わりを明らかにするなど提供情報の改善を図った。

イ 来訪者調査

当年度は、「どうする家康 静岡大河ドラマ館」等の施設のほか 10 箇所の調査スポットを追加し調査体制を強化した結果、年間で 10,000 を超えるサンプルを確保するなど安定的な調査手法として確立した。

調査結果は、四半期ごとに集計速報として当財団 HP で公表したほか、同じく四半期ごとに調査スポット別の集計結果を全施設にそれぞれフィードバックした。

さらに、調査戦略担当および市町担当者向けの独自の分析ツールを作成し、属性別の指標分析等により、施策の立案および個別事業者の支援に活用した。

ウ イベント来場者調査（令和5年度から本格実施）

地域の祭り・イベントの活性化に向けた基礎資料として、来場者の属性、滞在期間の行動、消費額などを把握・分析するアンケート調査を実施した。調査実施後には、イベント主催者等との報告会を行い、次年度のイベントに向けた改善点を議論した。

イベント間の比較を行うことにより、域外居住者の誘客の強さや消費額の違いが明確になり、各イベントの強みや弱みが明らかになった。また参加者からの意見をもとに、次回開催時の出展数を増加させ、満足度及び消費額の向上を図るなど調査の活用も図られた。

イベント名	開催日	会場	来場者数	サンプル数
第 67 回 静岡まつり	2023.3.31(金) 4. 1(土) 2(日)	駿府城公園 青葉シボ [*] 加 [*] ト [*] ほか	約 93 万人	777
第 40 回 藤まつり	2023.4.15(土) ～ 5. 5(金)	蓮華寺池公園	約 12 万人	357
第 45 回 さがら草競馬大会	2023.4.29(土)	さがらサンビーチ	約 1.5 万人	306
駿府城夏まつり ※有償	2023.8.19(土) ～ 20(日)	駿府城公園	約 19.5 万人	482
大道芸 [*] ワールド [*] カップ in 静岡 2023	2023.11.2(木) ～ 5(日)	駿府城公園 青葉シボ [*] 加 [*] ト [*] ほか	約 118 万人	234
第 37 回 小山城まつり	2023.11.3(金祝)	小山城前広場	約 7 千人	425
星空列車	2023.11～2024.2 の土日 (年末年始を除く)	大井川鐵道南アルプス あぶとライン	—	198
奥大井ふるさと祭り	2023.11.11(土)	音戯の郷前特設会場	—	144
NHK 大河ドラマ 「どうする家康」最終回 パブリックビューイング	2023.12.17(日)	静岡市民文化会館 大ホール	1,800 人	381

エ 景況調査

令和3年6月分から開始した観光関連事業者の景況調査を引き続き月1回の頻度で実施した。また、5市2町連絡会等において、物価高騰の影響の現れなどを共有し、施策検討における調査結果の活用を図った。

オ ブランド力調査

全国の消費者から見た当地域の観光地としてのブランド力を測定するため、アンケート調査を行った。下表純粋想起率のほか、当地域で連想するイメージ等について調査を行い、施策の効果測定や企画立案に活用した。今後は、DMOの登録更新時に合わせ3年ごとに実施する。

	2017.8	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2024.2
回答数(WB 後)	6.0	4.2	1.6	0.0	4.9	6.5
総回答数	11,896	10896	10114	5,498	9926	12860
純粋想起率	0.05%	0.04%	0.02%	0.00%	0.05%	0.05%

カ 外部評価会議

DMO事業の取組状況を専門的かつ客観的な視点から評価するため、外部有識者による評価会議を令和5年8月2日(水)に静岡県男女共同参画センター「あざれあ」で行った。調査分析事業、ブランディング、Tea 事業が高い評価を得た一方、Learn 事業、Sea 事業などでは改善の余地や更なる発展の可能性が示され、合わせて具体的な方策案も提言いただいた。

令和5年度の取組状況に関する外部評価会議は、令和6年5月16日(木)に開催した。

② ステークホルダーマネジメント

ア 5市2町連絡会

市町観光部局との情報共有や意見交換の場として、四半期に一度連絡会を開催した。

連絡会では、DMO事業の取組状況の報告のほか、市町の話題、インバウンド事業等に関する情報交換を行い、5市2町の連携強化を図った。

イ 事業者向けセミナー等の開催

観光分野におけるDXの重要性が高まっていることを踏まえ、当年度は静岡県観光協会の事業を活用し、Google ビジネスプロフィール(当地域の利用割合は現状30%程度)の活用促進をテーマに9施設と連携しデータ分析を行なった。さらに活用方法を習得し、令和6年度の具体的なデータ活用のフェーズへの移行を図った。

ウ 観光庁「令和5年度 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」

当財団が申請主体となり、静岡市全域を対象エリアとして応募を行い採択に至った。さらに、焼津市観光協会における申請支援を行い採択に至った。(令和4年度から継続)

地域	静岡市	焼津市
申請主体	するが企画観光局	焼津市観光協会 (するが企画観光局は申請支援)
ビジョン	“ふじ”の魅力を活かした「域内周遊の活性化」と 「滞在時間の延長」	「唯一無二、本物のさかな文化」を 堪能できるまち
事業者数	50事業者	16事業者 (法人 14、個人 2)
事業数	59事業 (宿泊 40、観光 16、廃屋 2、実証 1)	17事業 (宿泊 7、観光 8、廃屋 2)
総事業費	32.6 億円	8.0 億円
補助金額	16.0 億円	4.1 億円
面的DX化計画	有 (人流データの取得・分析・活用)	有 (観光協会ウェブ、地域OTAの再構築)

地域	参考:静岡市(令和4年度採択時)
申請主体	するが企画観光局
ビジョン	ワクワクしながら 歴史まち歩き を楽しむことができるまち
事業者数	20事業者
事業数	21事業 (宿泊 13、観光 6、廃屋 1、実証 1)
総事業費	8.4 億円
補助金額	4.4 億円

※数字は申請時のもの

(2) デスティネーションマーケティング／プロモーション

当地域の課題である認知度向上に向けて、一貫したコンセプトに基づいた情報提供、SNS 運用による関心の喚起、深化、個別事業での広告展開やパブリシティの獲得による露出の増加を通じて、観光目的地としてのマーケティング活動(観光需要づくり)を推進する。

- ・お茶の多様性のある地域
- ・日本一深い駿河湾の恵みとそれを享受する暮らし
- ・今川・徳川から続く伝統工芸／文化／歴史

① するが地域 WEB サイト「VISIT SURUGA ～boundless green～」

・Instagram「visit_suruga.jp(tw)」 ※KPI

当地域の課題である認知度向上に向けて、行政区域ごとではなく、お茶や歴史などのテーマごとに観光情報を集約、一元化する多言語ポータルサイト「VISIT SURUGA ～boundless green～」の管理、運営を行う。

		R5 目標	R5 実績
WEB サイト	PV 数	20,000PV	66,419PV
Instagram	#visitsuruga 利用件数	1500件	1115 件
	WEB サイト への流入数	200 回	904 回
	エンゲージメント率	8%	4.84%

また、公式 Instagram「visit_suruga.jp(tw)」にて、当局のテーマ性のある地域ブランディング活動に沿った公式スポット、体験等を紹介し、当ポータルサイトに誘導させる。

※エンゲージメント率…エンゲージメント数÷インプレッション数

エンゲージメント数…投稿に対するいいね!、コメント、シェア、保存などのリアクション数の合計

インプレッション数…投稿が SNS ユーザーに表示された回数

【当期間の活動及び成果】

WEB サイトについては、引き続きユーザビリティの向上に努め、WEB サイトとしての基本的ベースは構築できた。

Instagram については、WEB サイトへの誘導を考えたときに、フォロワー数が少ないという事は、誘導数も少なくなるため、3 年目の運営にして初めての、フォロワー数増加のためのブースト広告を行った。

結果としては、“.jp”(日本語・英語)についてのフォロワー数は 5 倍、“.tw”(台湾)は 3 倍増となり、R5 での目標値は達成でき、ウェブサイトへの流入増加にもつながった。

② SNS(Instagram)「suruga_traveler<するが>」 ※KPI

Instagram でインスタジェニックな、地元の旬の話題、するがエリアの情報等「旅への決心につながる環境づくり」と「行きたくなるコンテンツ紹介を行う。また、エンゲージ率を維持しつつ、各市町と連携した情報発信を行い、圏域内の周遊促進につながる、訪れたいコンテンツ紹介を目指す。

	R5 目標	R5 実績
フォロワー数	18,000	18,286
投稿件数	50	68*
いいね!件数	41,000	29,879
保存件数	2,200	2,008
エンゲージメント率	5.0%	5.07%

【当期間の活動及び成果】

※1 フィード投稿 68回、ストーリーズ投稿 111回

昨年まで夏の茶氷 CP が終了後、フォロワーやリーチ数の減少が顕著だったが、冬に新企画「するがヌーン茶」がスタートしたため、全体のリーチ数、プロフィール閲覧数が大幅に向上できた。

さらに、フォロワー増加やウェブサイトクリック数(茶氷サイト・するがヌーン茶)も増えた。

③ 旅先候補に挙がる環境づくり

ア 紙媒体やウェブ媒体による取材及び掲載を通じて、旅先候補に挙がる環境づくりを行った。

事業名	種別	媒体名・商品名等	備考
メディア ファム 等	雑誌	ELLE Gourmet	発行部数 60,000 部
	Web	ELLE Gourmet	1,000 万 PV、110 万 UU
	雑誌	CLASSY.	発行部数 147,700 部
	Web	Japan Tea Action	—
	雑誌	Outdoor Japan Media	—
	雑誌	CREA Traveler	発行部数：32,000 部
インフルエンサー 招請	Instagram	佐藤 匠	フォロワー 3.9 万人
	Instagram	鈴木 詩織	フォロワー 2.7 万人
自主取材	—	(各種メディア等で活用・提供)	—

(メディアファム等)



媒体名	媒体概要	時期	ボリューム
「ELLE gourmet」	<ul style="list-style-type: none"> ・偶数月6日発売 ・発行部数：60,000部 ・主な年代：30～39歳35.8%、40～49歳36.5% ・配本地：東京・神奈川・埼玉・千葉64%、大阪・京都・兵庫・奈良 15.6%、愛知 3.6% ・読者層：料理や食に興味のある女性。8割以上が有識者で57.1%が既婚者。 	R5.4.7	カラー 4ページ



「日本の“おいしい”を探せ！」

春先最初の情報発信として、他のメディアに先駆けて掲載を実施。

お茶とのペアリングが楽しめるお店や茶農家で楽しめるティー体験に関して紹介。

Web版でも掲載





媒体名	媒体概要	時期	ボリューム
「CLASSY」	<ul style="list-style-type: none"> 毎月28日発売 発行部数：147,700部 (2019年10月～2019年12月 日本雑誌協会・印刷証明付き部数) 主な年代：20代後半から30代前半 読者層：都市部の女性。ファッション誌。 	8月号 (6月28日発売)	概要特集ページ一部



「日本トップクラスのお茶の名産地で本場ならではの味を体験」
春に実施をしたインフルエンサーのファムトリップについて、掲載していただきました。



6

媒体名	媒体概要	時期	ボリューム
Japan Tea Action	<ul style="list-style-type: none"> 農水省の「茶販売促進緊急対策 事業（2020年度）」の一環で、日本茶の素晴らしさを伝え、魅力を再認識して頂く運動が「Japan Tea Action」 株式会社未来づくりカンパニーが運営、農水省や日本茶業体制強化推進協議会（事務局、公益社団法人日本茶業中央会）と連携 消費者にとって興味・関心のある日本茶コンテンツをセレクトして、深掘りしながら情報発信・PRをしている 毎年テーマを変えているが、今年はコロナも5類移行したことからティーツーリズムがテーマという事で、問合せが来た。 	前編 9月29日 後編 10月11日	特集記事 2回



お茶所 静岡の茶畑をE-bikeで巡る旅（静岡・前編）

こんにちは、伊澤恵美子です。静岡県静岡市出身で、俳優として活動しています。実は私は茶農家の孫でもあります。小さい頃に茶畑を耕してしまったため、長らくお茶との繋がりが感じていませんでした。しかし、最近になってお茶関連の仕事をする機会があり、それきっかけに私自身も日本茶が大好きになりました。

静岡でのティーツーリズムがあるということも知らず知らず存じ上げなかったのですが、私が京都静岡には、こんなティーツーリズムがあったのか！と感動しつつ、日本茶を取り巻く様々な状況も伺いながらお茶の魅力をレポートします。



プロフィール：伊澤 恵美子（いざわ えみこ）

俳優・プロデューサー

静岡県静岡市出身（元茶農家の孫）。主な出演作に、映画『字に沈める』、ノーマーズ『門外不出モトリアム』、TokyoFM AuDee『山田尚子とバガビッツ』レギュラー。1000種類の日本茶を1000日試飲み続ける『1000茶』をきっかけにRICE.pressの連載『お茶に漫画が合うのだが!!』や雑誌『Hanako』お茶特集への寄稿、オリジナルのお茶のプロ

ティーベアリング体験と、心安らく抹茶書き体験（静岡・後編）

こんにちは、伊澤恵美子です。静岡のお茶を、美味しく、楽しく、そしてお茶の魅力を最大限に活かした「ティーベアリング」と抹茶書き体験」を開催してきました。

大ボリュームのティーベアリング体験

この日行われたのは、静岡市の中心部（静岡市には「お茶市」と呼ばれています）静岡伊豆町までくわたりとあるお茶の入口、「寛政茶園（かやちやん）」です。一度見るとしまいにまた戻りたい入口から、さらに奥のエレベーターに乗りお茶園へ。3層に上ると、静寂（せいじやく）な茶畑が広がっています。



このお茶園の色は茶畑に緑と黒く、美しい色なんです。お茶の香り、色に惹かれながらの茶園体験は、このデジタル社会の中で気持ちを落ち着かせることにもなっていると感じました。さらには、お茶一本についても、書けよと決って書くとしつと安心感があるお茶園のよいところ、またやってみたいと思いました。

お茶、お茶と静岡のお茶園をご紹介しましたが、いかがでしたでしょうか。お茶所・静岡らしい、バリエーション豊かなお茶体験は、他にもたくさんあります。ぜひ、静岡のお茶園をお楽しみください。

取材訪問者及び記事執筆は、俳優の伊澤恵美子氏

ローカルでも良いので、モデル業等をしている方を紹介してほしいと、取材依頼主の株式会社未来づくりカンパニーから相談があり、静岡市出身で俳優をされており、伊藤園の運営するお茶メディア chagokoroにも関わる伊澤氏へ入りしたところ、快諾いただいた。

7

媒体名	媒体概要
Outdoor Japan Media	<ul style="list-style-type: none"> ・本誌2023年秋号に記事掲載 ・ウェブサイトにするがEバイクツアー記事掲載(秋～) ・ウェブサイトトップページにウェブバナー設置(11月～3月) ・SNSにSuruga写真スライドのBoost シェア(時期調整中)



Outdoor Japan HP



するが E-bike 特集ページ



8



媒体名	媒体概要	時期	ボリューム
「CREA Traveller」	<ul style="list-style-type: none"> ・季刊 1、4、7、10月発売 ・発行部数：32,000部 (日本雑誌協会・印刷証明付き部数) ・主な年代：25～44歳 ・読者層：旅や文化、美容に高い関心を持つ女性 	2024年VOL1 (1月15発売)	カラー 8ページ

「駿河～お茶の香りに誘われて 清らかなる静岡の懐へ」
 美しいビジュアルの力と新しい切り口で紹介する日本で唯一のハイクオリティなトラベルマガジン。国内特集の目玉として、駿河の旅を紹介。お茶をフックに、食、宿、絶景などを紹介した。



事業概要

令和5年4月27・28日の2日間、新茶シーズンにあわせてインフルエンサー2名を招聘。
新規設置ティーテラス「川根ティーテラス ochanoma」とその周辺で楽しめるカフェ、お茶アロマ体験、お茶シヨップなどを訪問。
SNSによる発信を行った(ハッシュタグ#visit suruga #するとら メンション@suruga_traveler @visit suruga.jp)

招聘者


インフルエンサー②鈴木詩織



32歳。フォロワー2.8万人。
人気雑誌「Classy」のモデル兼ファッション
コーディネーターとして活躍。



@SHORINOBUZUKI



17

イ メディア露出や旅行会社等へ提供する画像のストックを充実させるため、域内にて撮影、取材を行った。

- ・新規設置のティーテラス「川根ティーテラス ochanoma」の宣材撮影
- ・「春」「静岡らしさ」「富士山」をテーマとした風景撮影

取材

メディア露出や旅行会社等への提供する画像のストックを充実させるため、域内にて撮影を行った。

- 川根ティーテラスochanoma (たむらのうえん)・・・ VisitSurugaサイトやメディア等に掲載する写真を撮影
- 桜えびの天日干しと富士山・・・ 春(3月下旬～6月上旬)と秋(10月下旬～12月下旬)の桜えびの漁期にしか見ることができない光景を撮影。

川根ティーテラスochanoma (たむらのうえん)



桜えびの天日干しと富士山



④ 行きたくなる商品企画・開発・磨き上げ

ア 圏域の商品を繋ぎ合わせ、ストーリー化を行い、それらを、商談会や旅行会社招聘等を通じて、ツアー商品への組み込みを行った。

事業名	種別	媒体名・商品名等	備考
商品企画 (国内)	ツアー商品	お茶を丸ごと愉しむ旅	株式会社 風の旅行社
		夢の休日 四季彩紀行 2023 年秋・冬号	JTB ロイヤルロード銀座
		四季彩紀行(別冊)アドベンチャーツーリズム 心とカラダを整える旅	JTB ロイヤルロード銀座
		ロイヤル・グランステージ 四季の華	クラブツーリズム
	旅行会社 招聘	JTB ロイヤルロード銀座・JTB 仕入れ商品事業部	2名 1泊2日
		夢の休日「駿河日本茶テロワールと花の遠州」	募集中 2泊3日
		JTB グローバルマーケティング&トラベル	3名 2泊3日
		Giappone Classico 2024	Mistral (JTB GMT)
商品企画 (海外)	ツアー商品	Undiscovered Japan: Mountaintops to Eastern Shores	KENSINGTON TOURS
		Japan Highlights	Intrepid
		するがエリアの1泊2日、2泊3日ツアーの企画と販売	Arigato Travel
	現地専門店活 用	北米(アメリカ・カナダ)の旅行業界ネットワーク活用	Myriad
		日経新聞掲載	紙面記事及びウェブ記事
		フランス語圏の旅行業界ネットワーク活用	B World Communication
		体験コンテンツ	JNTO ウェブサイト

(商品企画(国内))

商品化実績

販売会社 株式会社 風の旅行社

ツアー商品名 お茶を丸ごと愉しむ旅

ツアー設定日 ①2023年5月25日(木)～、②6月1日(木)～ いずれも1泊2日



POINT

- ✓ お茶農家さんの古民家に宿泊
- ✓ 古民家でお茶摘みと簡単な手もみ茶作り体験
- ✓ 天気の良い日は富士山が望める絶景茶畑へご案内
- ✓ 茶園併設のお茶室で美味しいお茶の淹れ方を習います
- ✓ 茶問屋が今でも多くある茶町をお散歩しながら製茶の行程など見学
- ✓ 製茶問屋さんとmy朝茶の合組体験

日程	スケジュール	食事	宿泊
1日	<p>静岡駅 茶町 小河内</p> <p>午前： 10:00静岡駅集合。茶町さんぽに始まり(徒歩・約1時間半)。駅からほど近く、茶問屋が多く集まる茶町エリアを、地元案内人の方の同行で散策。お茶まつりのお仕事や歴史を学びます。昼食は、茶町にあるお茶問屋さんと煎茶の淹れ方をいただきます。</p> <p>午後： タクシーで僅へ移動(走行・40分)。到着後、併設のお茶室でお茶摘み体験と手もみ茶作り体験。製茶問屋のお茶農家でもある古民家で、お母さんの手作り産と、のんびりとした時間を過ごさせていただきます。</p>		
2日	<p>小河内 吉原 岡河内 茶町 静岡駅</p> <p>午前： 朝ご飯をいただきます。タクシーで吉原地区まで移動(先行・約20分)。天気の良い日は富士山×茶畑という静岡らしい景色が拝める。山麓部にある絶景茶畑へご案内。昼食後、併設されたお茶室で碾茶体験。美味しいお茶の淹れ方を教わりながら、最後は茶葉を丸ごと味わいます。その後、タクシーで岡河内へ移動(走行・約20分)。茶問屋さんカフェ兼産茶所兼製茶工場で煎茶も味わいます。ランチは併設の茶畑テラスでピクニックをしながらいただきます。</p> <p>午後： 昼食後、再びタクシーで静岡駅近くまで移動。製茶問屋さんと合組体験。自分好みの「my朝茶」作りもお楽しみください。(体験・約40分)その後、茶町を巡って駅まで徒歩移動。</p> <p>夕刻： 16:00頃 静岡駅集合予定</p>		

催行状況 ①定員4名で満席、催行済
②定員4名で満席、大雨のため催行中止

※参考
価格 68,000円/1名あたり(静岡駅までの旅費含まず)

商品化実績

販売会社 株式会社JTBロイヤルロード銀座

発売日 8月1日



ツアー商品名 四季彩行(別冊)
アドベンチャーツーリズム 心とカラダを整える旅

募集状況 2名申し込み有(不催行)

ツアー設定日 2023年11月28日(火)~11月30日(木) 2泊3日

※参考
価格 290,000円/2名1室1名あたり



日次	月日曜	行程	食事
1	11/28 (火)	(お茶体験) (製茶のお仕事・合組体験) 東京駅 — 静岡駅 — ティーテラス市之瀬 — マルヒテ岩崎製茶 — 11:03 12:02/12:15 13:15/14:15 15:15/16:30 夕食(駿河湾の幸とのティーペアリング) — ホテル …… 寛弥別荘 …… ホテル 16:40頃 19:30~ ホテルアソシア静岡 宿泊	朝:X 昼:X 夕:○
2	11/29 (水)	(陶芸体験・志戸呂焼ぎ体験) ホテル — お茶畑ウォーキング …… 志戸呂焼 彦治窯 — 8:30頃 9:30/11:30 昼食(茶そば) (静岡茶のルーツ・名僧聖一国師にまつわるお話と茶揉み体験) 玉露の里 山水園 日本平 12:00/13:00 13:40/14:50 16:00頃 日本平ホテル 宿泊	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	11/30 (木)	(宮司の竹上氏によるご案内) 昼食(穴子寿司) ホテル — 久能山東照宮・博物館 — 魚竹すし — 静岡駅 — 9:30頃 10:00/12:00 12:30/13:30 14:00/14:57 — 東京駅	朝:○ 昼:○ 夕:X

25

旅行会社を招聘したファムトリップの実施

参加者 株式会社JTB ロイヤルロード銀座 1名
株式会社JTB 仕入れ商品事業部 1名

ツアー設定日 2023年10月17日(火)~10月18日(水) 1泊2日

JTBロイヤルロード銀座

海外への旅、国内への旅、オーダーメイドの旅などお客様の目的を叶える質沢な旅を提供。国内の旅では「夢の休日」というブランドで商品を展開。

JTB仕入れ商品事業部

国内・海外、個人・団体問わずJTBならではの旅行商品を企画。国内では「日本の旬」や「旅の過ごし方」、団体を対象とした「ならではプラン」など商品企画・販売を行う。

日次	月日曜	行程	食事
1	10/17 (火)	静岡駅 — ティーテラス市之瀬 — 玉露の里(昼食) — 匠宿 09:15 10:30 12:00 12:30 14:00 15:00 16:30 ティーテラスにてお茶体験 「茶そばと天ぷら」昼食 玉露のお茶体験 お茶染め体験 ホテル 17:30 ★ホテル内でティーペアリングとディナー 19:00~ (ホテルオーレ藤枝)	朝:- 昼:○ 夕:○
2	10/18 (水)	ホテル — 駄農園 — 茶の都ミュージアム — ルモンドふじがや(昼食) 08:00 08:45 10:00 10:10 11:30 12:30 14:30 農園見学とお茶体験 施設見学 ティーペアリング 市内視察 — 静岡駅 14:00 17:41 久能山東照宮と日本平ホテルの見学	朝:○ 昼:○ 夕:-



日次	月日曜	行程	食事
1	5/6 (月)	(ご昼食) 東京駅 — 浜松駅 — うなぎ藤田 浜松店 — 浜名湖ガーデンパーク 09:00~10:30 — ホテル — ★ホテル内「桃花林」にてご夕食 16:30頃 オークラ アクトシティ 浜松 宿泊	朝:X 昼:○ 夕:○
2	5/7 (火)	(ご昼食) ホテル — 朝比奈玉露名人と「つゆ茶」体験 — 玉露の里 — 9:30頃 (ティーテラスで新茶をいただく) — ティーテラス市之瀬 — 日本平 — 16:15頃 ★ホテル内「富貴庵」または「ザ・テラス」にてご夕食 日本平ホテル 宿泊	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	5/8 (水)	(宮司の竹上氏によるご案内) ホテル — 久能山東照宮・博物館 — 10:00頃 ご昼食(鉄板焼・静岡茶を使った欧風料理とティーペアリング) ルモンドふじがや — 静岡駅 — 東京駅 17:00頃	朝:○ 昼:○ 夕:X

旅行会社を招聘したファムトリップの実施

参加者 株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル 欧州営業部 2名
株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル 北米・オセアニア営業部 1名

ツアー設定日 2023年11月20日(月)~11月22日(水) 2泊3日

JTBグローバルマーケティング &トラベル
訪日旅行者に向けてBtoB及びBtoCを対象に商品造成・販売からエージェント営業までを実施している訪日マーケットをトータルプロデュース。

日次	月日曜	行程	食事
1	11/20 (月)	静岡駅 — グリーン8カフェ(昼軽食) — e-bike — マルジョウ村上園 — e-bike — グリーン8カフェ 09:15 10:15 11:45 12:15 13:45 14:15 お茶体験とティーテラス見学 農園見学とお茶体験 — ホテルグランヒルズ静岡 — 覚弥別荘(夕食) — ホテル 15:15 16:15 16:30 20:30 抹茶書体験・合組体験 ティーペアリング (ホテルグランヒルズ静岡)	朝:— 昼:○ 夕:○
2	11/21 (火)	ホテル — 川根ティーテラスQchanoma — 川根温泉ホテル(昼食) — 08:00 09:30 10:45 11:00 12:45 ティーテラスでお茶体験 志戸呂焼き 彦次庵 カネトウ三浦農園 — ホテル 13:15 14:30 15:00 16:30 17:30 志戸呂焼き体験 農園見学とお茶体験 (静波スウィングビーチ)	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	11/22 (水)	ホテル — 玉露の里 — 駿府の工房 匠宿 — ルモンドふじがや(昼食) 08:30 09:30 10:30 11:00 12:30 13:00 14:30 玉露のお茶体験 お茶染め体験 ティーペアリング — 市内視察 — 静岡駅 17:41	朝:○ 昼:○ 夕:—

(商品企画(海外))

商品化実績	販売会社 KENSINGTON TOURS	
ツアー商品名	Undiscovered Japan: Mountaintops to Eastern Shores	催行状況 2回6名受入れ済み 9/21 3名受け入れ予定有り
ツアー設定日	通年販売するシリーズパッケージのため、随時、申込及び出発	※参考 価格 USD13,342~/2名1室1名あたり (航空券込)
ツアー内容	全行程14日間の10日目(静岡市内ホテル3泊、伊豆2泊) Visit SURUGAウェブサイト掲載のモデルコースをベースにカスタマイズ 茶の都ミュージアム~たむらのうえん(川根ティーテラスochanoma)	

商品化実績	販売会社 Mistral Tour (イタリア) 手配会社 JTB GMT	募集状況 5/30 33名 6/6 33名 6/13 33名 6/20 33名 6/27 33名 7/4 16名
ツアー商品名	Giappone classico 2024	※参考 価格 EURO2,675~/2名1室1名あたり (航空券込)
ツアー設定日	5/30, 6/6, 6/13, 6/20, 6/27, 7/4	
ツアー内容	全行程9日間の4日目(東京~(富士山)~静岡~名古屋) 招聘したフランス担当者が、イタリア担当者へ情報共有し、問合せが来た。 受け入れ先を仲介・交渉し、ツアー企画内へ取り組み成功。	

商品化準備

「旅先候補にあがる環境づくり」「行きたくなる商品づくり」を目的とした在日インバウンド旅行会社Arigato Travel事業

- ・するがエリアの1泊2日、2泊3日ツアーの企画と販売（1月9日～12日に視察ツアー実施）
- ・ツアー企画後、Arigato Travelウェブサイト内にランディングページ制作
- ・ブログ記事4本公開済み、今後も随時掲載予定
- ・SNSへ計12回露出済み、今後も随時掲載予定

LANDING PAGE

The landing page is available here:

<https://arigatojapan.co.jp/suruga-multi-day-itinerary>

We picked up from the places you wanted to feature and worked on the descriptions in English, making sure to share about the beauty of the area, focusing on local connexions and a unique way to experience an off the beaten track destination.

We used our own photos we took on the trip but also a few ones you provided us.

We added the blog posts we made about the area in the bottom of the page so people who want to learn more can read them.

Of course we mentioned that this is just some examples of activities and they can contact us for a bespoke trip!

AN EXTRAORDINARY TRAVEL PLAN CRAFTED BY LOCAL EXPERTS



Photo Credit: Visit Suruga

Why Suruga?

With its ancient natural beauty and resources, Suruga stands out as a globally renowned center for the collection of the finest high-quality tea leaves, harvested with the art of tea harvesting practices, and blending. This rich history and the passion of the great artisans combine to inspire innovation in the field of gastronomy in Japan.

Something that occurs in Suruga is a demonstration of the creativity and ability of the nation's distinctive past. In addition, its beautiful presents us many chances for adventure, ranging from enjoying waterfalls, mountain bike cycling adventures and quiet moments in nature surrounding the hotel and village. The culinary scene impresses with the use of locally sourced farm-fresh ingredients that you won't forget.

RESERVE HERE

Our Japan experts at Arigato Travel have teamed up with local artisans, chefs, artists, and more to offer you the best authentic experiences from all across Suruga area for your next trip. There are so many other possibilities!

Feel free to contact us at info@arigatojapan.co.jp for your custom trip. We would be happy to craft something in Suruga depending on your requests and interests!

Arigato Travel
パッケージ紹介
サイト



Blog
post



SNS
post



R6年度は、既存顧客への販売促進と、ツアーガイドの育成を実施予定（同社は、町歩き食べ歩きツアーを得意とし、ガイドの質が大切）

33

海外専門家活用

「行きたくなる商品づくり」を目的としたアメリカMyriad社による営業支援事業

- ・Myriad社の持つ北米(アメリカ・カナダ)の旅行業界ネットワーク(トラベルアドバイザーやコンシェルジュ約33000人と約470のツアー手配会社)へ、ツアー企画化の情報提供（10月実施済）
- ・その後、その情報提供に反応のあった、ツアー化実現可能性が高い3～5社を選定し、ツアー化の働きかけ（10月～12月実施済）
- ・そこから、各社と相談を進め、実現可能な1社を選定し、カリフォルニア・サンディエゴのお茶屋「PARU TEA」プロデュースによる、お茶屋オーナーが同行するツアーを企画開発（PARU TEAは、静岡県森内茶農園からのお茶を仕入れ販売をしている。）
- ・その企画のテストツアーを実施済（2月20日～24日）



Myriad
HP



PARU
HP



2024年10月1週目
or 2週目でツアー募集
予定

R6年度は、アメリカの
販売窓口会社の既存顧客へ、
販売促進施策実施予定
(ライトな茶体験を軸)

EXPERIENCE IN TOURISM REPRESENTATION



34

静岡中部のDMO、茶テーマに外国人向けツアー商品化

2024/3/5 1:00 | 日本経済新聞 電子版



茶体験ではお茶を淹めたパックに香味をつける体験などを提供した。(2月、静岡市)

静岡県中部地域の地域連携DMO(観光地経営組織)、するが企画観光局(静岡市)は、お茶をテーマにした外国人向けツアーの企画に乗り出す。海外顧客が県内茶園を回り、ワインのように産地や農園ごとの違いを理解してもらい、静岡茶のファンを増やし、海外での消費拡大につなげる。今秋にも商品化する予定だ。

主なターゲットは海外のティーショップの顧客だ。価格は4日間で約30万円を想定する。2月下旬には静岡市内にある森内茶園で茶体験を実施した。同園を視察したのは米国カリフォルニア州にある静岡の茶などを扱うティーショップの女性オーナーや県外の旅行会社の担当者など3人。茶畑を見て回ったり、茶葉の体験をしたりした。ツアーは4日間行われ、茶畑の見学以外にも茶園体験や茶園体験も行われた。

夕食では女性社員と女性の茶師が手掛けるすしとお茶のペアリングディナーなどが振る舞われた。するが企画観光局の担当者は「女性がオーナーのティーショップの顧客を想定しているため、県内で活躍している女性の茶業関係者などを集めた」と話す。

ツアーに参加したカリフォルニア州にある旅行会社の担当者は「日本のお茶は健康的なイメージを持たれており、(お茶に焦点を当てたツアーの)需要はある」とみる。

するが企画観光局の担当者は「静岡は京都や鹿児島などの茶産地と異なり県内でも産地ごとに異なる特色を持つ。農家ごとの茶の違いを理解してもらってツアーの引き合いはあるだろう」とする。

本事業の取り組みについて、日本経済新聞の取材があり、本紙とウェブで掲載。



女性茶農家によるお茶の飲み比べなどを実施した。(2月、静岡市)

ティーショップの顧客向けの数日かけたツアーの他にも、東京や大阪などに旅行するインパウンド(訪日外国人)向けの1日間の商品の開発にもつなげたい考えだ。

静岡県内にはフランスやイギリス、ハンガリーなどヨーロッパに茶を輸出している農家もあり、担当者は「アメリカ西海岸向けのツアーが軌道に乗れば、アメリカの別の地域やヨーロッパなどの観光客向けの企画にも広げていきたい」と意気込む。

海外専門家活用

「旅先候補にあがる環境づくり」「行きたくなる商品づくり」を目的としたフランスB World Communicationによる営業支援事業

- ・B world Communication社の持つフランス語圏の旅行業界ネットワーク(1026社)へ、するが地域に関するニュースレターを1回配信(1月実施済)
- ・パリにおいて商品企画が有力な旅行社及び旅行専門メディアとの1対1の商談。(3月実施済、6社)
- ・パリ市内日本食を提供する飲食店で、旅行会社の商品企画決済権者及びメディアを対象に、当財団職員によるプレゼンテーションと呈茶体験の実施。(3月実施済、ランチ時間6社、ディナー時間13社)

B World Communicator HP



Media Coverage and Results



Mistertravel news
12K unique visitors per month
Journalist : Evelyne Dreyfus
<https://mistertravelnews/2024/03/01/suruga-pause-the-au-pied-du-fuji/>



Media Coverage and Results



<https://www.instagram.com/surugadtmuseum/>

R6年度は、セミナー参加社の中から、具体的企画化のための視察や、するが商品を既存流通商品へ含めていく取り組みを実施予定



事業内容

フランス人小説家の取材受け入れを通じたブランディング推進

内 容 フランス人ジャーナリストSamantha Lassaux(サマンタ・ラソ)氏より、フランス人作家Camille Monceaux(カミュ・モンソ)氏の次回制作にあたり、日本の女性茶業関係者紹介及び取材の依頼があったため、朝日園本店の朝比奈美紀氏と清照由苑の鈴木照美氏に取材協力をいただき、受入を実施した。女性茶業関係者としての考えやこれまでの苦労話、茶業界が抱える課題、今後の展望などのインタビューのほか、茶畑見学や茶室での呈茶を体験いただいた。「ブランド」化と簡単に言われるが、人の心の中にイメージされるものが「ブランドであるので、こうした取材依頼が来るという事は、当地域が茶産地として認知され、ブランディングされてきたという実績と言える。



【著者：Camille Monceaux・カミュ モンソ】

数年間日本に住み、現在は南フランス在住。早くから日本に熱中し、現在は日本を題材にした歴史ファンタジーシリーズの4作目を執筆中。

【ジャーナリスト：Samantha Lassaux・サマンタ ラソ】

東京在住10年、明治神宮やホテルに勤務を経て現在は株式会社日本旅行・グローバルビジネストラベルに勤務。日本のファンに向けて自分たちのストーリー(文化、宗教、社会など)を語るポッドキャスト「フェミン東京ポッドキャスト」の作者。

事業内容

国土交通省主催「上質な寄港地観光ツアーの造成に向けた意見交換会」参加によるクルーズ市場でのプレゼンス向上

主 催 国土交通省港湾局産業振興課クルーズ振興室

内 容 清水港客船誘致委員会と焼津市の依頼により、寄港地のみならず、圏域への周遊を促すために、当財団が磨き上げを行ってきたようなコンテンツを、船社や寄港地オプショナルツアー販売旅行社へ提案した。

7月14日(金)セレブリティクルーズ、8月7日(月) キュナード・ライン、10月3日(火)ボナンクルーズ、11月30日(木) プリンセスクルーズ

第4回 上質な寄港地観光ツアープログラムの造成に向けた意見交換会

日時：令和5年10月2日(月)、3日(火) 14:00~18:00
場所：経済産業省別館3階 312 会議室

次 賓

- 1. 開会
国土交通省産業政策課 挨拶
- 2. 講義
(1) ボナン・クルーズによるプレゼンテーション
※質疑応答あり 14:05~14:50
- (2) 意見交換会 ※1演あたり15分 15:00~18:00

10月2日(月)	10月3日(火)
① 駿山港 15:00~15:15	① 佐世保港 15:00~15:15
② 大井川港 15:20~15:35	② 別府港 15:20~15:35
③ 名古屋港 15:40~15:55	③ 宮崎港等 15:40~15:55
④ 大飯港、津島北港 16:00~16:15	④ (グループ2) 16:00~16:55
⑤ 今治港 16:20~16:35	⑤ 新居港、清水港、姫路港、鳥取港、 横浜、宇都宮、高松港、博多港、北九州港、鹿児島
⑥ 下関港 16:40~16:55	
⑦ (グループ1) 17:00~18:00	⑧ (グループ3) 17:00~18:00
敦賀港、横濱港、田子の浦港、 和歌山下津港等、高知港等、 八代港	青森港、大船渡港、秋田港等、 気仙沼港、茨城港

【備考】
*経済産業省別館1階に専用受付を設けます。本人確認書類をご用意ください。
(議料免除申請中継写真付きの社員証等) ※写真無しのものや名刺は不可です。
*14:00~14:50は原則その日に振り当てられている交通系に参加ください。
*15:00以降は、該当の特典のみの乗船で構いませんが、必ず開始時刻の5分前までに当財団の入口までお集まりください。
*会場への入場は乗船日よりご案内いたしますので、案内があるまでは会場の入口まで待機ください。
*定員として、経済産業省別館2階240会議室、244会議室を併用しております。
*乗船によるご案内はいたしませんので、ご自由にお楽しみください。



SURUGA
Marketing
Near from Suruga
Web: <https://www.visit-suruga.com/jpn>
Mail: sales@suruga-mfb.or.jp
TEL: +81-54-254-2215
小代理: 伊豆 / Takahiro KORYOTA (Mr.)

CRUISE SHIMIZU
Web: www.shimizu-cruise.jp
【清水港観光誘致委員会事務局】
Mail: kaiyuu@shimizu-city.shizuoka.lg.jp
TEL: +81-54-354-2342
担当: 鈴木 / Reiko FUJITANI (Ms.)



事業内容

国土交通省主催「上質な寄港地観光ツアーの造成に向けた意見交換会」参加の機会を活かした船社及び寄港地ツアー販売旅行社の視察受入れによる、寄港地及びツアー企画化の支援

主 催 セレブリティクルーズ、ボナンクルーズ、東武トップツアーズ

内 容 清水港客船誘致委員会と焼津市の依頼により、船社及び寄港地ツアー販売旅行社の視察受入れによる、寄港地及びツアー企画化のための視察受入れ内容の相談、助言を行った。

1月30日(火) 東部トップツアーズ、2月9日(金) セレブリティクルーズ、2月11日(日)-12日(月)ボナンクルーズ



※ 補助金事業関係








・観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」

事業名	観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」
事業概要	本格的な再開が見込まれるインバウンドの地方誘客や観光消費の拡大を促進するため、観光事業者が連携して、インバウンド向けに、地域に根差した観光資源を磨き上げから販路開拓まで一貫した支援を実施する事業である。
経緯等	令和4年度に実施した「静岡県サステナブルツーリズムモデル事業(受託事業)」と観光庁「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業(補助事業)」の成果を圏域全体へ広げ、静岡県中部地域におけるインバウンド向けコンテンツの充実を図るため、当事業を活用することとした。
企画内容	<p>インバウンド対応型アドベンチャーツーリズムを構築！</p> <p>日本一の茶産地「静岡」で、地域産業の「日本茶」を文化体験として磨き上げ、「自転車」活用アクティビティで地域ストーリーを紡ぐ、茶(サ)ステナブルアドベンチャートラベル造成事業</p> <p>当地域のサステナブルな将来のため、循環型ツーリズムを構築することによる質の高い暮らしと地域の豊かさの持続への貢献を目標に、地域産業の「お茶」を日本文化として楽しむ体験コンテンツ(飲み比べ、工場見学、カフェ)の磨き上げによる高付加価値商品化を図り、それら体験企画を、環境負荷が低く、健康的、地域/生活/文化/地元住民/地産地消に、アクセシブルかつグローバルレベルのアドベンチャートラベル体験として自転車を活用、オリンピックレガシーを活かした、E-bike ツアーとアドベンチャーサイクリングの商品企画・開発を行う。</p> <p>自然豊かな中山間部の茶産地地域へサイクリングツーリズムを展開することにより、日本茶の新規購買層開拓、地域コミュニティの活性化、地域産業の持続といきがいづくりも視野に入れる。それらを通して、お茶の新しい購買層の開拓を行い、地域産業の持続の一助とする。</p>
参画事業者	株式会社 JTB 静岡支店、一般社団法人地域振興交流協会、株式会社 FIEJA、INDIGO LLC、Ride Japan Cycling Tour、テレビ静岡、アベピクチャーズ
実施内容	<p>採択後～9月中旬 :地域事業者合意形成、素材調査、コンテンツ造成 完了</p> <p>9 月下旬～12月下旬:モニターツアー実施と宣伝用ツール制作 モニターツアー終了、宣伝用素材撮影完了</p> <p>・Ebike は 6 ルートを企画し、モニター実施。1川根エリア 30 km、 2金谷～牧之原 26 km、 3牧之原～吉田～焼津 25 km、 4安倍川エリア 40 km、 5静岡～藤枝 35km、 6大井川エリア(藤枝～島田～金谷)17 km</p> <p>・アドベンチャーサイクルは 3 ルートを企画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 島田駅～藤枝市～島田市笹間 72 km 2 島田市笹間～川根本町青部67km 3 川根本町～島田市～藤枝市～静岡駅90km <p>・商品企画と将来の販売を見据えた種まき</p> <p>10月:VJTM 商談会アドベンチャーツーリズムセミナーにて E-bike ツアーを主体としたプレゼン実施</p> <p>1月:JNTO 北米向けオンライン商談会参加</p> <p>3月:ITB Berlin(JNTO パビリオン内)参加</p>

(E-bike)

事業名	観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」	
<p data-bbox="231 604 295 638">E-bike</p> 	<p data-bbox="367 246 670 313">金谷駅～千頭駅 初級・中級 約29km 5.5hr.</p> 	 
	<p data-bbox="367 515 782 582">茶の都ミュージアム～静波 初級・中級 約26km 5hr.</p> 	   
	<p data-bbox="367 772 670 840">静波～アクアス焼津 初級 約24km 2hr.</p> 	 

4

事業名	観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」	
<p data-bbox="231 1489 295 1523">E-bike</p> 	<p data-bbox="367 1131 614 1198">東静岡駅～梅ヶ島 上級 約42km 6.5hr.</p> 	 
	<p data-bbox="367 1377 614 1444">梅ヶ島～藤枝駅 中級 約63km 7hr.</p> 	 
	<p data-bbox="367 1635 614 1702">藤枝駅～金谷駅 初級 約17km 1.5hr.</p> 	 

(アドベンチャーサイクル)

事業名 観光庁「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」 アドベンチャー サイクル 	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <h3>Oi River 3 Day Guided Cycling Tour – Cycling Suruga</h3> <p>★★★★☆ (4 Reviews) Shimada, Suruga, Shizuoka, Japan</p>  <p>Explore the mighty Oi River of Suruga The untamed Oi River is mighty and proud. Twisting deep from the southern Alps to the pacific ocean, its banks have long been tapped for logging and industry. These days, the river offers intrepid travelers a chance to explore a very raw and majestic part of Shizuoka and the Suruga region.</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>From US\$1300pp Minimum 2 (prices vary by group size) On Demand - Mar-Nov</p> <p>Includes Accommodation + Dinner + Bike Rental + GPS Course + Guided + Vehicle 3 Days / 2 Nights</p> <p>Tour Highlights</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2 nights Traditional Japanese Accommodation • Scenic River Route with great options • Unique off-Bike Experiences • Locally sourced dinner/breakfast <p>Meeting And Pickup Jf Shimada Station Shizuoka, 416-0001, Japan</p> <p>End Point Shimada Station</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <h3>Oi River 3 Day Self Guided Cycling Tour – Cycling Suruga</h3> <p>★★★★☆ (4 Reviews) Shimada, Suruga, Shizuoka, Japan</p>  <p>Explore the mighty Oi River of Suruga The untamed Oi River is mighty and proud. Twisting deep from the southern Alps to the pacific ocean, its banks have long been tapped for logging and industry. These days, the river offers intrepid travelers a chance to explore a very raw and majestic part of Shizuoka and the Suruga region.</p> </div> <div style="width: 45%;"> <h3>Sasama 2-Day Guided Cycling Tour – Cycling Suruga</h3> <p>★★★★☆ (4 Reviews) Shimada, Suruga, Shizuoka, Japan</p>  <p>Delve into the Green Hills of Suruga This easy cycling tour takes you on a less travelled path into the quiet sanctuaries and peaks of mountain life where substance being can be enjoyed and appreciated along with stunning local produce and lodging.</p> </div> </div>
--	--

※ セミナー、講演会及び研修会等での講師等依頼

ア PATA(Pacific Asia Travel Association)ウェビナー登壇

主 催:PATA(Pacific Asia Travel Association)

内 容:当財団の取組紹介と日本事情

講 師:事業推進本部 プロモーション部 主幹 石田太一郎

事業内容 PATA HP 	<p>PATA(Pacific Asia Travel Association)ウェビナー登壇による市場でのプレゼンス向上</p> <p>主 催 PATA(Pacific Asia Travel Association)</p> <p>内 容 当財団MICE事業で参画しているアジア太平洋旅行業協会。アジア太平洋地域のネットワークを求め、全世界の会員数は800社(人)と95の国と地域にのぼる。</p> <p>2020年1月から加盟しているが、コロナで全く機会を活かせていなかったが、8月末に本部を訪問し意見交換をしたところ、当財団の取り組みや日本事情についてのウェビナー登壇の依頼があった。</p> <p>① 9月「 Traveller Trends and Wallets (旅行社のトレンドとお財布事情)」</p> <p>② 12月「 Trends in APAC Visitor Spending (APACの旅行支出トレンド)」</p>
---	--



Webinar①



Webinar②



イ 丸の内プラチナ大学 繋がる観光創造コース

開催日:10月12日(木) 18:30~20:30

会場:3×3Lab Future(東京都千代田区)

主催:三菱地所傘下エコツツェリア協会(一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会)

内容:講演「飲むだけの茶じゃない!人生を豊かに染める」

講師:事業推進本部長 CMO 岩崎昌登

ウ につぼんの宝物プロジェクト 静岡の宝物グランプリ 2023-2024

開催日:1月17日(水)

会場:エスパルスドリームプラザ

主催:しずてつジャストライン株式会社

内容:プレゼンテーション審査

審査員:事業推進本部長 CMO 岩崎昌登

※ TDM(Tourism Destination Marketing)研修の実施

ツーリズムデスティネーションマーケティングの取組み強化に資する内容を研修のテーマに、当財団職員、5市2町行政職員及び観光協会職員に対し、下記のとおり研修を行った。

実施日:3月19日(火)

内容:ツーリズムマーケティング入門、旅行業界/観光産業基礎知識、市場トレンド/ニーズとするが地域、商品化と地域ビジネス化、戦略の考え方とDMO、需要開拓とブランド

講師:INDIGO(同) 代表 府川尚弘氏(ツーリズムデスティネーションマーケティングアドバイザー)

参加者:14人

(3) Learn、Tea、Sea

地域連携DMOとして策定した「Learn、Tea、Sea」戦略について、民間事業者と連携し、需要期の効率的なプロモーションや、リピートを活性させるための施策、SNS発信によるブランド力の向上を図るとともに、コンテンツの開発・磨き上げ、参画事業者の拡大、周遊促進を図る。

① Learn

【目的・概要】

Learn 戦略のコンテンツ「MANAVIVA!」に関して、事業者と連携した商品造成、及び県内外へのプロモーションを実施し、その認知、興味・関心を高め、静岡県中部地域全体の観光目的地としてのブランド価値を高めることを目的とする。

※KPI

	R5 目標	R5 実績
体験人数	700人	248人
売上	300万円	109万円
累計アカウント数	1,800人	1,816人
プログラム数	75件	47件

【当期間の活動及び成果】

夏休み需要期に合わせ、7月に静岡県中部地域5市2町の公立小学校や各関係団体に対して、約7万部の夏号のチラシを配布し、新規登録者の獲得と春休み期間中の利用拡大に努め3月にも春号を発送した。8月には山梨県「こどもの国フェスタ」に出展し会員を大幅に増やした。新規商品開発は8件。お客様の動向がコロナ明けによりマイクロツーリズムからより遠方となり、主要ターゲットである近隣需要が落ち、県外からの需要も減少となり、また参画事業者によるプラン・在庫登録が減少し苦戦することとなった。

次年度、システムならびにサイト変更を実施、アクティブな会員を中心に品揃えを行い、こどもに加えおとなもターゲットした品揃えに取り組み、平日オフの取扱い向上に努めていく。



② Tea

ア ティーテラス(茶の間)

Tea 事業のコンテンツ「ティーテラス(茶の間)」に関して、受入事業の企画運営及び県内外へのプロモーションを実施し、その認知、興味関心を高めつつ、集客を促進し、静岡県中部地域全体の観光目的地としてのブランド価値を高めることを目的とする。

※KPI

新規設置	R5 目標	R5 実績
施設数 (累計)	4 か所	3か所
体験人数	540 人	210人
売上	170 万円	521,000 円

【当期間の活動及び成果】

- ・4月 27日～28日、インフルエンサーを招聘し、取材を実施した後、Instagram で発信した。
また、招聘者は 20～30 代女性をターゲットとした雑誌モデルも務めており、そちらの媒体でも思い出の旅先として紹介された。
- ・年間を通して、国内外の商談会に参加し、ツアー企画への取り込みを支援した。
- ・旅行会社を招聘し、ツアーの企画化を促進、その後、ツアー企画内へ取り込まれた。
- ・JNTO が持つ数種類のテーマ別 WEB サイトへ、掲載されるよう働きかけを実施し、掲載された。

【ティーテラス設置・運営助成金交付実績】

・マルジョウむらかみ園

申請者:代表 村上博紀氏

設置場所:静岡市清水区吉原 2088

交付金額:3,000,000 円

設置日:令和 6 年 3 月 31 日(日)

新規開発 既に自走している茶の間に加えて、新規施設の設置を進める。



イ 茶氷

※KPI

静岡茶を使用したインスタジェニックなかき氷で「静岡県中部地域＝茶」のブランディングを推進する夏季限定キャンペーンを実施し、夏の風物詩としてのブランド定着を目指す。

	R5 目標	R5 実績
参画店舗	55 店(中部)	55 店(中部)
販売杯数	6 万杯(中部)	5.4 万杯(中部)

【当期間の活動及び成果】

6年目となる令和5年度は、中部エリアで過去最高の5.4万杯を売り上げ、県全域では7万杯となった。コロナ収束による客数の増加と猛暑によるかき氷需要の増加により、昨年比約1.5倍の売上杯数となった。

・店舗開発

店舗数を大幅に増やすのではなく、クオリティを保ちながら店舗数を維持していくという方針のもと、各市町より新規候補をいただき、各市町担当者と相談しながら、候補店舗へ声掛け。中部地域の最終店舗数は、既存47、新規8店舗、合計55店舗

・情報発信

パンフレット・・・「茶氷帖」を20,000部制作し、各店舗のほか観光案内所や観光施設、宿泊施設、JTB店舗などへ配架(6月末)

ホームページ・・・「Shizuoka Chagori 2023～茶氷はじめました。～」を更新(6月19日ローンチ)Visit SURUGAポータルサイトと連結し、相互連携を図り、域内周遊を促し、通年での情報発信につなげる。

SNS発信・・・7/1～9/30、するとら及びVisit SURUGA公式Instagramにて投稿、県内在住インスタグラマーの活用3名6投稿の実施

テレビ広告・・・7/31テレビ静岡番組内にて茶氷特集の実施

パブリシティ・・・6/19プレスリリース実施

メディア媒体(紙)・・・するとら(8月号)、ナチュラル(7月号)、Mydo(7月中旬)、晴耕雨読(春夏号)掲載、なお、晴耕雨読に掲載した茶氷広告が第52回「山梨広告賞」において、「印刷物の部 雑誌・フリーペーパー部門」で奨励賞を受賞

・販売促進

イベント開催・・・8/11(金・祝)～15(火)エスパルドリームプラザ「静岡かき氷まつり」とタイアップした。3店舗が出店し、3日間で812杯を売り上げた。

<p>露出</p> <p>6/13 アットエス静岡 6/16 FMしみずマリンパル 6/19 fashion press、 Livedoorニュースほか 6/26 産業経済新聞 6/27 SNS「wechat」 6/29 FM-Hi「ひるラジ！」</p>	<p>6月末 womoイベント情報 7/1, 2 静岡新聞(紙面・WEB) 7/8 ことりっぴ 7/10 ナチュラル 7/13 晴耕雨読 7/15 山梨日日新聞 7/26 NHK「たっぷり静岡」</p>	<p>7月中旬 mydo 7/31 テレビ静岡「ただいまテレビ」 7/31 テレビずWasabee 8/1 すろーかる 8/4 FM-Hiあさらじ 8/13 毎日新聞(全国版) 8月上旬 トコチャン ほか</p>
 <p>7/13(木)晴耕雨読</p>	 <p>7/10(月)ナチュラル</p>	 <p>6/27(火)SNS「wechat」</p>
 <p>mydo(三島版)</p>	 <p>mydo(沼津版)</p>	 <p>7/19(月)ふるさと</p>
 <p>するとら(8月号)</p>		 <p>6/19(月) fashion press</p>

ウ するがヌーン茶（新規企画）

※KPI

茶氷に続く新たなお茶プロジェクトとして、お茶×スイーツを楽しめる企画を開発し、県内外へ一元的にプロモーションすることで、「静岡県中部地域＝お茶を楽しめる場所」のブランディングを推進する。

	R5 目標	R5 実績
参画店舗	15 店	24 店
販売食数	1,800 食	2,518 食

秋冬期間に実施することで、夏の茶氷だけでなく、年間を通してお茶を楽しめる観光目的地としての認知を図るとともに、茶氷をきっかけにお茶の魅力に気づいた人がもっとお茶を楽しめる場の提供と、お茶に興味がない人にも、スイーツと掛け合わせることでお茶を飲む機会を創出する。

【当期間の活動及び成果】

初年度となる今年度はコンセプト開発に注力し、期間は12/15～2/29に実施。参画店舗数、販売食数ともに目標を大きく上回り、お客様やメディア等の関係者からも大変好評をいただいた。

特にビジュアル面のクオリティの高さを評価いただく声が多かった。店舗ヒアリングの結果では、5割以上の店舗が売上・新規顧客が増加し、約4割の店舗で茶葉の購入が増加したと回答。

好評のため販売期間を延長する店舗が続出し、来年度以降も企画の継続を望む声や感謝の言葉を多数いただいた。

・コンセプト開発

コンセプト、ネーミング、キービジュアル、ロゴの作成

コンセプト：アフタヌーンティー（通称：ヌン茶）風に、ティーペアリングを楽しめるセットを販売。

するが地域ならではの多様なお茶の味わいを楽しんでもらえるよう、2種以上のお茶と2種以上のお菓子を用意。ヌン茶より気軽に、普通のカフェより華やかにすることで幅広い世代での拡散を目指す。

・店舗開発

茶氷参加店舗を中心に、コンセプトに沿った商品の開発・提供が見込まれる店舗へ当財団にて声掛け。予想以上に事業者の反応が良く、目標を大幅に上回る24店舗が参加。一部店舗にはビジュアル面でのサポートを実施。

・情報発信

パンフレット・・・茶氷帖と同サイズのA6サイズ冊子型パンフレットを7,900部制作し、各店舗のほか観光案内所や観光施設、宿泊施設などへ配架（12月中旬）

またロゴカードを5,000枚制作し、サイトへの流入及びInstagram投稿促進を図った。

ホームページ・・・専用サイトを制作（12月8日ローンチ）、Visit SURUGA ポータルサイトやInstagramするとらと連結し、域内周遊を図った。

SNS 発信・・・するとら及び Visit SURUGA 公式 Instagram にて投稿。1/5～11にはInstagram 広告を実施し1,464,559 ユーザーにリーチした。県内在住インスタグラマーによるオーガニック投稿も多数見られた。

パブリシティ・・・12/8 プレスリリース実施（派生記事40件以上）

メディア媒体（紙）・・・すろーかる（1月号）掲載

デジタルサイネージ・・・富士山静岡空港からのご紹介で「丸の内ビジョン」（三菱地所㈱運営）に動画を無料掲出。丸ビル、大手町ビル、新丸ビル等ビルのエントランスやリフレッシュルーム、エレベーターホールなど人々が足を止める場所に設置されたモニター（32～246インチ 計99台）において1/6～31に放映

・販売促進

イベント出展・・・1/13(土) SDGs コレクション(TGC しずおか)にて、ポスター掲示、商品見本 3 店舗分を展示、パンフレット約 250 部配布(来場者数:延べ約 10,200 名)

取組内容(制作物)



パンフレット

7,900部作成し、各店舗、観光案内所、観光施設、ホテル等へ配架。
当プロジェクトは見栄えが非常に重要となるため、写真のクオリティを担保するためにプロカメラマンによる商品撮影を実施。
するがならでは多様なお茶を楽しんでもらうというコンセプトに合わせ、お茶の種類・産地をカラー別で表記した。



ロゴカード

商品と一緒に撮影できるロゴカードを添えて提供し、サイトへの誘導とSNS等でのプロジェクトの拡散を図った。

公式サイト

コンセプト、店舗情報の記載のほか、Googleマイマップを埋め込み、また公式Instagramとしてするがなら埋め込みを行い域内周遊を図った。

露出	12/8 アットエス静岡	12月 産経新聞	1/19 テレビ静岡「ただいまテレビ」旅乃音
	12/8 CLASSY、	12月 日本農業新聞	1/26 FM-Hi「あさラジオ」
	12/8 日本経済新聞(WEB)	12/29 ドラパルジャーナル	1/30 テレビ静岡「ただいまテレビ」特集
	12/8 グルメプレスほか	1/1 すろーかる1月号	2/2 静岡第一テレビ「まるごと」
	12/15 FMしずまリンパル	1/1、2/1 月刊「茶」	2/2 SBSテレビ「LIVE!しずおか」
	12/16 静岡新聞(紙面、WEB)	1/13 ことりっぶ(WEB、Instagram)	2/14 NHK静岡「たっぶり静岡」



③ Sea

古くから縁起物とされてきた鰹の歴史に着目し、スポーツ、受験、※KPI 就活等の“ゲン担ぎグルメ=勝魚かつ”としてブランディングし、焼津の鰹の認知向上、消費拡大、さらには当地域への誘客促進を図る。また、「焼津ぐるめぐり」などの先行施策との相乗効果により、一年を通じた鰹グルメの活性化と客層の拡大を図る。

	R5 目標	R5 実績
参加店舗	30 店舗	28 店舗
総売上数	4,000 食	4,436 食

※バイキング分の実績は除く

【当期間の活動及び成果】

3年目となる売上食数は、4,436食(スーパーマーケット除く前年比+1,620食)となった。
新型コロナウイルス5類移行後、実際に食べてもらう機会を設けるため、魚フェス(焼津市)への出展、パルシェとのコラボイベントを開催。
プレゼントキャンペーン応募数は、イベント効果から526件(前年比+323件)と大幅に増加した。

・参加店舗

過去最多 28 店舗が参加(前年比+6 店舗)。更にパルシェイベント期間(2/24~25)限定で 3 店舗が追加参加となった。

・情報発信

パンフレット…… 8,000 部制作、各店舗・各市町、観光案内所等の各施設へ配架。

ホームページ…… 公式ウェブサイトの更新

コンテキスト広告・ 100 以上のメディアにてサイトのワード、画像などを AI 解析、より興味関心の高い潜在層へ効果的な広告配信。(1/5~2/29 インプレッション数 300 万以上)

テレビ広告…… 1/31 静岡 Daiichi-TV まるごとコットン CLUB にて特集ロケ

パブリシティ…… 11/30 プレスリリース実施

メディア媒体(紙)・ すろーかる(1月号)、12/27 静岡新聞

・販売促進

イベント開催…… 11/5 魚フェス 2 店舗参加(事前告知イベント)

2/24・25 パルシェコラボイベント テナント(3 店舗)を含む 9 店舗参加

露出

- ・11/15 FMしみずマリンパル
- ・12/1 FM Hi! PR TIMES ハローナビ静岡 CLASSY.(Web) 日本経済新聞(Web)ほか
- ・12/2 やいづさかなセンター
- ・12/4 5市2町GOTOアプリ プッシュ通知
- ・12/21 日刊水産経済新聞
- ・12/27 静岡新聞
- ・1/1 すろーかる(1月号)
- ・1/4 静岡県ソウル事務所
- ・1/12 静岡信用金庫LINE(予定)
- ・1/31 Daiichi-TV まるごとコットンCLUB

1/1 すろーかる(1月号)

12/1 PR TIMES

12/1 ハローナビ静岡 12/2 やいづさかなセンター

12/27 静岡新聞

1/31放送 Daiichi-TV まるごと「コットンCLUB」
(お笑い芸人コットンさんに3店舗巡っていただきました)

イベント

1. 魚(とど)フェス

日時:2023年11月5日(日)10:00~15:00

場所:焼津漁港特設会場

出店:2店舗

売上:350,000円以上

特典:勝魚かつ商品購入のお客様へガチャボンチャレンジ
バリ勝男くん/わさび茶漬け/茶あめ



折り込み広告



イベント開始から終了まで
行列が絶えず好評であった

2. 勝魚かつ×パルシェ コラボイベント

日時:2024年2月24日(土)・25日(日)10:00~18:00

場所:パルシェ食彩館 1F いろどり広場

出店:6店舗+パルシェテナント3店舗(2日間限定) 合計9店舗

売上:400,000円以上

特典:勝魚かつ対象商品購入のお客様へガチャボンチャレンジ
パルシェ商品券5,000円分/バリ勝男くん/茶あめ



駅前サイネージやポスター
大鮮大市(折り込み広告)へも掲載



悪天候の中、催事平均を超える売り上げを記録

(4) 大河ドラマ5市2町周遊促進

令和5年大河ドラマ『どうする家康』の放送により増加する県内外観光客(参考:静岡市大河ドラマ館目標来館者数 50 万人)の周遊及び消費促進を目的に、クーポンを使用しながら楽しめる周遊ビンゴゲーム(新設する公式 LINE にて運用)を令和5年1月27日からスタートした。本事業は、大河ドラマ館運営期間(令和5年1月27日～令和6年1月28日)に並行して実施。クーポン参画事業者数は想定を大きく上回る241店舗に参画いただき、各種サービス等を提供いただいた。また、LINE 友達登録時の属性登録及び景品応募時に行う簡易アンケートを行った。

【当期間の活動及び成果】

	目標	令和5年度 結果 (令和6年1月28日にて企画終了)
クーポン参画事業者数	100 店舗	241 店舗
友達登録者数	60,000 人	17,000 人
クーポン利用件数	—	21,077 件

令和6年度については、獲得した LINE 登録者の有効活用、並びに5市2町広報課が紙面やアプリで取組んできた“しずおか中部5市2町イベントニュース「GOTO」”(令和6年3月末終了)の情報発信機能を受け継ぎ、5市2町のイベント情報発信ツールとして事業を継続。また、5市2町内の回遊性向上のため、各市町のイベントを巡るスタンプラリーも実施する。実施時期は令和6年5月～令和7年2月。



2 MICE事業

経営計画に基づく KPI		
	令和 5 年度(目標値)	令和 5 年度(実績)
国際会議開催件数	5 件	3 件
新規 MICE 開催件数※	80 件	46 件
受入 MICE 参加者数	320,000 人	195,000 人
MICE 経済波及効果額	7,360 百万円	13,253 百万円

※新規 MICE 開催件数＝毎年定例的に開催される MICE 以外の総件数

(1) MICE 誘致事業

【目的・概要】

国内 MICE においては、JNTO・JCCB や県、市などの MICE 関係機関との連携を強化するとともに、100 人程度の小規模から 500 人前後の中規模程度のコンベンションをターゲットとし、特に海洋系のコンベンション誘致に取り組む。

海外 MICE においては、新型コロナウイルス感染症による社会情勢に合わせて、WEB を活用したオンライン事業や、JNTO や県、市などのインバウンド関係機関の協力を得て海外プロモーション活動等を実施し、当地域へのインバウンド復活を推進する。特に、事業者から最も要望が強く、早期回復市場として期待される「台湾」、東南アジア MICE の中心であり、台湾と同様に静岡県在外事務所がある「シンガポール」を重点市場とし、中期回復市場として「タイ」、「ベトナム」、長期回復市場として欧米とし、今まで構築してきた関係性を継続させるため、リアル、オンラインの商談会に積極的に出展する。

① 国内外の見本市出展及び MICE 商談会等への参加

- ・国内においては、唯一の国際 MICE 見本市である「IME(International MICE Expo)」をはじめ、VISIT JAPAN Travel & MICE Mart (VJTM) や JNTO、PATA (Pacific Asia Travel Association)、静岡県などが主催する国内外の見本市及び商談会に観光事業者とともに出展し、誘致セールス及びデスティネーションマーケティングを行う。
- ・海外においては、コロナが収束に向かい、富士山静岡空港に就航路線が復活するタイミングで、リアル開催される商談会への出展を検討する。

【当期間の活動及び成果】

本年度の 5 月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類に以降し、商談会はほぼリアルでの開催が主流の状態にまで戻った。コロナ禍において対面での商談が 3 年程実施できない状況が続いたため、リアルでの商談が解禁された本年度は、以前に築いていた海外旅行会社との関係を再構築するうえで、転換点となり得る非常に重要な年であった。いち早く海外現地に赴き、国内の他地域よりも先手を打つことにより、商談相手に際立つ印象を伝えることができるため、本年度は積極的に海外現地における商談会、個別訪問営業に注力した。更に相手方との商談だけにとどまらず、現地マーケティング会社と協働しながら旅行会社を招待した当財団独自のデスティネーションセミナーをシンガポール、パリで初開催した。デスティネーションセミナーでは当地域のマーケティングをする上で核と位置付けている「お茶」の呈茶実演も行い、来場の方々に実際に飲み比べを体験していただくことにより、五感に訴えるお茶の多様性を表現し、感動を伝えることに成功した。また、世界最大の観光見本市である ITB Berlin への出展と、フランスパリ市内での営業を実施し、当財団が兼ねてより中長期的なターゲットとしているヨーロッパでの本格的なマーケティング活動に着手した。

商談日(会期)	商談会名	開催地 (市場)	オンライン /リアル	商談 件数
6月19・20日	クアラルンプール市内戸別訪問営業	マレーシア	リアル	5
6月21・22日	PATA Destination Experience Forum and Mart 2023/戸別訪問営業	マレーシア	リアル	70
8月28日	バンコク市内個別訪問営業	タイ	リアル	4
8月31日	JNTO インセンティブ旅行商談会	シンガポール	リアル	8
9月1日	旅行会社向けデスティネーションセミナー	シンガポール	リアル	22
9月6・7日	JNTO インバウンド旅行振興フォーラム	全世界	リアル	7
10月23日	クアラルンプール市内戸別訪問営業	マレーシア	リアル	4
10月25-27日	ITB Asia 2023	シンガポール	リアル	69
10月26-28日	Visit Japan Travel & MICE Mart2023	大阪	リアル	31
11月8日	JNTO インセンティブ旅行商談会	ベトナム	リアル	16
11月9・10日	ハノイ市内戸別訪問営業	ベトナム	リアル	6
11月10日	WONDER AROUND JAPAN 海外旅行会社商談会	神奈川	リアル	8
12月4・5日 12月7・8日	台北・台中・高雄市内戸別訪問営業	台湾	リアル	13
12月6日	JNTO 台湾インセンティブ旅行商談会	台湾	リアル	6
1月22・24日 1月26日	バンコク・チェンマイ市内個別訪問営業	タイ	リアル	6
1月23日	JNTO インセンティブ旅行商談会	タイ	リアル	8
2月20日	中央日本総合観光機構 タイ市場向けセミナー商談会	タイ	リアル	6
3月4日	Japan Night (ITB プレイベント)	ドイツ	リアル	18
3月5-7日	ITB Berlin 2024	全世界	リアル	15
3月11日	旅行会社向けデスティネーションセミナー	フランス	リアル	22
3月12日	パリ市内戸別訪問営業	フランス	リアル	13
計				357

② 首都圏等における大会事務局への戸別訪問

- ・首都圏等における大会主催者になりうるキーパーソン、学会・団体事務局、旅行会社等を積極的に戸別訪問し、開催情報の収集、当地域での開催提案等の誘致活動を行う。
- ・金沢市・高松市・熊本市・盛岡市と連携し(5都市会議)、誘致・開催支援の情報交換を行い、効率的な大会誘致を図る。

【当期間の活動及び成果】

コロナ禍において控えていた訪問営業を本格的に再開した。本年度は地元で核となる静岡大学、静岡県立大学への訪問にまず注力し、潜在的な大会主催者である両大学の教授、助教授を中心に対面で当財団の活動内容を改めてお伝えし、関係強化に努めた。また、東京の PCO、旅行会社への訪問営業も実施した。

商談日(会期)	開催地(市場)	オンライン/リアル	商談件数
5月19日	静岡	リアル	2
6月27日	東京	リアル	4
7月7日	静岡	リアル	2
7月14日	東京	リアル	1
8月3日	静岡	リアル	1
9月22日	静岡	リアル	1
10月11日	静岡	リアル	1
10月17日	静岡	リアル	1
11月17日	静岡	リアル	1
11月24日	静岡	リアル	1
11月28日	静岡	リアル	4
11月30日	静岡	リアル	1
12月13日	静岡	リアル	2
12月15日	静岡	リアル	1
12月19日	東京	リアル	3
12月22日	静岡	リアル	2
1月15日	静岡	リアル	1
2月7日	静岡	リアル	1
2月14日	東京	リアル	2
2月19日	静岡	リアル	1
2月16日	東京	リアル	1
2月28日	静岡	リアル	2
計			36

③ ファムトリップ・キーパーソン招請事業

・富士山静岡空港の国際線が再開するタイミングで、JNTO、静岡県や静岡ツーリズムビューロー (Tourism Shizuoka Japan/通称 TSJ) 及び観光事業者と連携し、DESTINATION マーケティングに結び付けるファムトリップや、MICE 開催に影響力を有するキーパーソンを招請し、視察等を実施する。

【当期間の活動及び成果】

当財団で中長期的なターゲットとしている米国で本格的な日本茶販売を展開しているオーナー2名の受入れを実施した。その内の1名であるカリフォルニアのお茶屋「PARU TEA」のオーナーが同店舗の顧客を連れて当地域の茶農家を訪問する訪日ツアー商品が、米国のマーケティング会社と旅行会社との協働のもと完成した。また、それをきっかけに複数の茶農家を訪問する商品も同時に造成され、米国市場で当地域へのツアーを販売できる環境が整った。

また、静岡県東南アジア事務所との連携の下、ベトナムの旅行会社の視察受け入れを実施した。その他、当地域の手配会社と連携した米国やシンガポールの旅行会社の受入れなど、精力的にキーパーソンの受入れを実施した。

国際会議のキーパーソンの視察受け入れを実施し、「第39回化学反応討論会」(会期:2024年6月12日-6月14日)、「第22回核融合炉材料国際会議(ICFRM-22)」(会期:2025年9月28日-10月3日)の2件について当地域での開催が決定した。

No.	受入日	会社名	市場	人数	実績
1	4月29日- 5月1日	In Pursuit of Tea (NYのお茶屋)	米国	2	2件の新規取引に繋がった
2	5月24日	PARU TEA (カリフォルニアのお茶屋)	米国	2	ツアー商品企画に繋がった
3	6月1-3日	Osha Ocha Matcha	タイ	2	受入れ済み
4	6月14日	静岡大学	国際会議	2	当地域での開催決定に繋がった
5	6月22日	IACE Travel USA	米国	6	受入れ済み
6	8月17・18日	Intrepid Japan(ロケ班)	米国	1	受入れ済み
7	9月2-4日	COSMOPOLIS	フランス	1	受入れ済み
8	9月9-11日	X-Trekkers	シンガポール	2	受入れ済み
9	9月16・17日	Intrepid Japan(撮影本番)	米国	6	受入れ済み
10	10月2日	ICFRM-22 国内組織委員会	国際会議	3	当地域での開催決定に繋がった
11	10月9・10日	Voyageurs du Monde	フランス	2	受入れ済み
12	10月12日	ベトナム旅行会社(計12社)	ベトナム	13	受入れ済み
13	11月11・12日	Unusual Expedition	シンガポール	1	受入れ済み
14	3月5・6日	TNC TOUR	韓国	2	受入れ済み
15	3月28日	中央労働災害防止協会	全国大会	2	受入れ済み

④ 観光庁・日本政府観光局(JNTO)・JCCB 等関連情報の収集

上記の MICE 関連機関や静岡県が主催する協議会等に積極的に参加し、情報収集及びアプローチをすることで、圏域内での開催可能性を探る。

【当期間の活動及び成果】

JNTO の在外事務所長が帰国し一堂に会し、海外各地の最新情報を得ることができる JNTO インバウンド旅行振興フォーラムに参加し、情報収集と事務所長とのネットワーキングを実施した。JNTO シンガポール事務所と、同パリ事務所には、当財団がシンガポール、パリで実施したデスティネーションセミナーにも参加していただき、現地旅行会社へのプロモーション活動に協力いただいた。

また、JNTO の LA 事務所と NY 事務所が開催した、訪日旅行商品を扱うツアーオペレーターとのオンライン商談会「JAPAN Supplier Meeting」に参加し、当地域のプロモーションを実施した。

商談日(会期)	開催地(市場)	商談方式	商談件数
9月6・7日	JNTO インバウンド旅行振興フォーラム(東京)	リアル	7
2月13日	JNTO JAPAN Supplier Meeting	オンライン	7
		計	14

⑤ MICE 開催による経済波及効果の測定

圏域内で開催した MICE の経済波及効果を測定し、プレスリリースすることで、誘致・開催意義を広くアピールする。

【当期間の活動及び成果】

コンベンション・見本市 7,164 百万円 イベント・スポーツ大会 6,089 百万円 合計 13,253 百万円

新型コロナウイルス感染症水際対策措置撤廃や5類移行により、外国人客の大幅増加やイベント・スポーツ大会の件数が増加し、昨年度を大きく上回る(228%増)結果となった。

⑥ MICE 連絡会の開催

行政やコンベンション施設担当者等で組織する「MICE 連絡会」を定期的に行き、誘致状況や開催情報を共有することにより、オール静岡で MICE 誘致に取り組む。

【当期間の活動及び成果】

商談日(会期)	会議名	開催場所	参加者
6月7日	第1回 MICE 連絡会	グランシップ	10

⑦ MICE 開催情報の発信

海外商談相手に対しての継続的な情報発信や、賛助会員に対して国内外のタイムリーな情報や当財団の取り組みについて紹介する「Visit Suruga Newsletter」を発信し、情報の共有を図る。

【当期間の活動及び成果】

5月に新型コロナウイルス感染症が5類移行したこともあり、令和4年度は年間を通して1回であった情報発信を、令和5年度は夏以降季節ごとに合計3回実施した。多くの商談会に参加したため、1度の発信数も前年より200以上増加した。

日付	発信数
8月22日、12月25日、2月21日	855(8月22日、12月25日)、856(2月21日)

(2) MICE 開催支援事業

【目的・概要】

主催者の運営サポートを行うことで、参加者の消費額及び満足度向上を図るとともに、地域経済活性化に資する支援メニュー、ユニークメニューの開発などに取り組む。

① コンベンション等誘致助成金交付事業

ア 国際会議誘致助成金交付事業

国際会議の誘致を促進するため、一定の条件に該当する外国人が参加する国際会議の主催者に MICE 開催経費の一部として助成を行う。新型コロナウイルス感染症の影響で、過去に開催延期をしていた学会も今年度に助成することができた。(交付金額合計 2,200,000 円)

【当期間の活動及び成果】

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で年度当初に申請を受けていた学会2件がそれぞれ開催延期(会合名:FUSION、令和5年度に開催)、ハイブリッド開催となり、結果として国際会議誘致助成金交付は0件であったが、コロナ禍が明けた本年度は令和4年度に開催を延期された学会「FUSION23」も含め合計3件の国際会議誘致助成金交付を実施した。

・第36回国際アカデミー

開催期間:令和5年7月6日(木)～7月16日(日)
開催場所:ホテルグランヒルズ静岡(静岡市駿河区)
参加者数:203名(うち外国人参加者80ヶ国82名)
交付金額:700,000円

・日本薬物動態学会第38回年会・第23回シトクロムP450国際会議

開催期間:令和5年9月25日(月)～9月29日(金)
開催場所:グランシップ(静岡市駿河区)
参加者数:1049名(うち外国人参加者19ヶ国130名)
交付金額:1,000,000円

・第8回バリアエネルギー近傍における重イオン衝突に関する国際会議:FUSION23

開催期間:令和5年11月19日(日)～11月24日(金)

開催場所:清水テルサ(静岡市清水区)

参加者数:103名(うち外国人参加者15ヶ国67名)

交付金額:500,000円

② シャトルバス運行助成金交付事業

コンベンション参加者を最寄りの駅から大会会場などに移送するためのシャトルバスの運行に要する経費の一部として助成する。(交付金額合計785,000円)

【当期間の活動及び成果】

・第36回国際アカデミー

開催期間:令和5年7月6日(木)~7月16日(日)

開催場所:ホテルグランヒルズ静岡(静岡市駿河区)

参加者数:203名(うち外国人参加者80ヶ国82名)

交付金額300,000円

・日本薬物動態学会第38回年会・第23回シトクロムP450国際会議

開催期間:令和5年9月25日(月)~9月29日(金)

開催場所:グランシップ(静岡市駿河区)

参加者数:1,049名(うち外国人参加者19ヶ国130名)

交付金額:300,000円

・第24回全国商工会女性部全国大会

開催期間:令和5年10月18日(水)~10月19日(木)

開催場所:グランシップ(静岡市駿河区)

参加者数:2,000名

交付金額:100,000円

・第8回バリアエネルギー近傍における重イオン衝突に関する国際会議:FUSION23

開催期間:令和5年11月19日(日)~11月24日(金)

開催場所:清水テルサ(静岡市清水区)

参加者数:103名(うち外国人参加者15ヶ国67名)

交付金額:85,000円

※ 助成する対象については、前年度の9月末までに申請があったものとし、前年度末までに開催する支援事業選定委員会にて審査を行い、要件を満たしているコンベンション主催者に対して助成する。

③ コンベンション開催準備資金貸付事業

コンベンション開催準備資金の貸付を希望する主催者に対し、支援事業選定委員会による審査を経て、貸付要件を満たしている際に開催準備資金の無償貸付(最長2年)を行う。

【当期間の活動及び成果】

貸付実績なし

④ その他支援事業

ア 歓迎モニュメント設置

・大会名入りのモニュメント設置により、大会参加者に歓迎の意を表す。

イ MICE 参加者へ観光パンフレット等の提供

・当地域で開催支援する MICE における県外からの参加者に対し、当財団発行のパンフレットを渡し、域内の施設案内、移動の補助とする。

- ・観光施設等の優待割引を利用できるアフターコンベンションナビ、お土産 EC サイトの QR コードを載せたコンベンションカードを配布し、当地域ならではのお土産の購入や、利便性及び消費額の向上を図る。
- ・コンベンションバッグ(1枚 100 円)、名札(1個 30 円)を有償にて提供する。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、スタンド型アルコール消毒液器フットペダル、フィジカルディスタンス確保用パネルマット(屋内外利用可能)を貸し出す。

【当期間の活動及び成果】

歓迎モニュメント設置、観光パンフレット等の提供による支援

設置回数 C=24 D=29 特別=1	(内訳) 静岡=47 藤枝= 6 島田=1	54 件
スタンド型アルコール消毒液器 6 件	フィジカルディスタンスパネルマット	2 件
コンベンションカード 10,497 部	地域特産物ギブアウェイ	5,400 部

(令和5年度 MICE 開催支援実績)

種 別	支援回数(内国際)	参加者	左の内県外参加者(外国)	昨年度実績 昨年度比
Meeting	—	—	—	—
Incentive	356(356)	12,729 人	12,729 人 (12,729)	1,568 人 (1,568) ----- 812%
Convention	24 (3)	17,843 人	13,521 人 (368)	6,907 人 (27) ----- 196%
Exhibition	4 (0)	91,200 人	60,600 人 (30,000)	33,700 人 (0) ----- 180%
Event	6 (0)	31,463 人	7,040 人 (115)	3,557 人 (85) ----- 198%
Event(Sports)	46 (0)	50,338 人	21,603 人 (0)	15,678 人 (0) ----- 138%
合 計	436(359)	203,573 人	115,493人 (43,212)	61,410 人 (1,680) ----- 188%

新型コロナウイルス感染症水際対策措置撤廃や5類移行により、当地域を訪れる外国人客数やコンベンションやイベントへの県外からの参加者数が昨年度と比較して大幅に増加した。

Incentive は人数の把握はできているが、件数を把握できていない案件があるため、その件数は支援回数に含めていない。

3 静岡市観光振興事業

経営計画に基づくKPI		
	令和5年度(目標値)	令和5年度(実績)
WEBサイト閲覧数	1,800千PV	2,148千PV
総合パンフレット配布数	50,000部	60,000部
観光案内所利用者数	80,000人	100,782人
船宿「未廣」来館者数	10,000人	7,739人
未廣利用者満足度	80%	100%

(1) 観光客誘致事業

【目的】

静岡市をはじめ中部エリアが有する多様かつ豊富な地域資源の商品化を図り着地型観光を推進する。また観光関連業者及び近隣の観光協会、各種団体等との連携を図りながら情報交換を行い、中部エリアへの観光客誘致に取り組む。

【当期間の活動及び成果】

① 修学旅行等教育旅行誘致事業

ア 令和5年4月27日(木)

教育旅行実施予定の八王子市立小学校の担当教諭と教育委員会、校長会関係者市内受入施設の下見を実施した。

イ 令和6年1月30日(水)～令和6年1月31日(木)

静岡市観光・MICE 推進課としずおか体験教育旅行とキャラバンを組み、東京都・神奈川県教育委員会と旅行会社を対象にセールスを実施し、コロナ後の状況調査、教育旅行の催行状況のヒアリングを行った。修学旅行、遠足ともに首都圏などに戻りつつあるが、八王子小学校宿泊学習は3校増で28校(構成比:40.6%)

ウ 令和6年2月27日(火)～令和6年2月28日(水)

しずおか体験教育旅行とキャラバンを組み、大阪市内の旅行会社を対象にセールスを実施し、コロナ後の状況調査、中学校の教育旅行の催行状況のヒアリングを行った。関西発の修学旅行については、貸切バス値上げ並びに2024年問題もあり、コロナ禍のバス旅行で実施した方面(南信州、岐阜、四国)の人气が高く、コロナ後もそのまま変わらない傾向が強い。選定のポイントはラフティング、民泊、農業体験の3点を6クラス程度の受入が可能であること。京都滋賀兵庫では新幹線利用コースも多い模様の為、次年度は大阪以外の関西をターゲットの調査を行う。

② 国内旅行客誘致事業

静岡市内外で開催される観光展や物産展に出展し、観光パンフレットの配布や静岡市の特産品が当たる抽選会を実施した。

ア 大垣市「春の芭蕉祭観光交流物産展」

実施日:令和5年4月2日(日)／会場:奥の細道むすびの記念館

イ 上越市「姉妹都市と上越市の観光と物産展」

実施日:令和5年9月30日(土)～10月1日(日)／会場:直江津屋台会館

ウ 関ヶ原町「大関ヶ原祭 2023」

実施日:令和5年10月14日(土)15日(日)／会場:岐阜関ヶ原古戦場記念館北駐車場

エ 清水港フラワーフェスタ 2023

実施日:令和5年10月21日(日)／清水マリンパーク

オ 佐久市「友好都市等物産展」

実施日:令和5年11月11日(土)／会場:佐久駒場公園

カ 産業フェアしずおか

実施日:令和5年11月25日(土)～26日(日)／会場:ツインメッセ静岡北館

キ 第3回清水いはらフェス

実施日:令和6年1月28日(日)／会場:清水庵原球場

ク プロスポーツ(清水エスパルス)開催時観光宣伝事業

清水エスパルスのホームゲーム開催日に、アウェイサポーターを対象に観光パンフレットやノベルティの配布と、スタジアム内の大型スクリーンを活用した茶氷・MANAVIVA!のPRを実施。

・V・ファーレン長崎 実施日:令和5年7月1日(土)

・ファジアーノ岡山 実施日:令和5年7月29日(土)

・FC町田ゼルビア 実施日:令和5年8月19日(土)

・清水エスパルス WEB サイトへバナー広告の掲載

清水エスパルスの公式 WEB サイトのトップページへ、当局 WEB サイトのリンクバナーを掲出



【アイスタ大型スクリーン】

ケ 山梨県内観光 PR 事業

〈広告〉

・山梨日日新聞 夏の静岡イベント・レジャーガイド特集 掲載日:令和5年7月15日(土)

・山梨日日新聞 秋の静岡イベント・レジャーガイド特集 掲載日:令和5年10月28日(土)

・NOKKE(フリーペーパー) 広告 冬のイベント告知 発行月:令和5年12月

〈ラジオ出演〉

・FM FUJI 20秒CM 7回 放送日:令和5年8月7日(月)～18日(金)

・YBS「ひる前らじお うるさごぜん」出演 放送日:令和6年3月20日(水・祝)

・FM-富士「しずおか日和」出演 放送日:令和5年1月22日(日)

〈出展〉

・子どもの城フェスタ

実施日:令和5年8月19日(土)・20日(日)／会場:アイメッセ山梨

・甲府大好きまつり

実施日:令和5年11月4日(土)／会場:小瀬スポーツ公園

・さんにちの日スペシャルイベント2024

実施日:令和6年3月20日(水・祝)／会場:YBS 甲府本社



【さんにちの日スペシャルイベント】

③ 旅行商品企画販売事業

「臨濟寺 能と狂言」特別公演／会場:臨濟寺(静岡市葵区大岩町7-1)

内容:5月7日(日)「臨濟寺 能と狂言」春季特別講演として方丈内で公演を実施／参加者:137名



(2) 観光宣伝事業

【目的】

静岡市の魅力発信と来静者への観光案内および利便性の向上を目的とした観光パンフレットの作成や、広告媒体を利用した近隣エリアに向けての情報発信、静岡市の旬な話題や観光・イベント情報及びコンベンション支援情報をタイムリーに提供していく。

【年度 KPI】

WEB サイト閲覧数 1,800 千 PV

【当期間の活動及び成果】

年間 WEB サイト閲覧数 2,147,814PV（前年同期比△12.5%）

昨年度大河ドラマ「どうする家康」の影響と、インバウンド回復により PV 数は前年同期比+185%となった。

① パンフレット等作成事業

新型コロナウイルス感染症の感染分類 5 類移行に伴い、観光需要が伸び、観光展や商談会などの機会が増加してきたため、既存の観光パンフレットを増刷。

また、インバウンド用に英語以外の多言語版(簡体語・繁体語・韓国語)のマップを中心とした新規作成に取り組んだ。

ア 静岡市観光パンフレット『しずおか するたび』増刷(大河ドラマ館掲載版)

作成部数 5,000 部

イ 静岡市観光パンフレット『しずおか するたび』改定増刷(通常版)

作成部数 30,000 部

ウ わお！マップ(静岡市ロードマップ)

購入部数 10,000 部

エ 静岡駅周辺リーフレット

作成部数 20,000 部(英語) 改定増刷

作成部数 15,000 部

(簡体語・繁体語・韓国語／各 5000 部) 新規

オ 清水区市街地観光リーフレット

作成部数 10,000 部(日本語) 改定増刷

作成部数 10,000 部(英語) 新規

作成部数 15,000 部(簡体語・繁体語・韓国語／各 5000 部) 新規

カ 三保ぐるり旅 改定増刷

作成部数 10,000 部

キ 三保・静岡エリアマップ

作成部数 20,000 部(日本語) 改定増刷

作成部数 10,000 部(英語) 新規

ク レンタサイクルリーフレット

作成部数 1,500 部 新規

ケ 静岡市観光 PR ポスター 増刷

作成部数 600 部(3 種×200 枚)

コ 静岡市観光 PR A4 クリアファイル 新規

作成部数 5,000 部



【しずおか するたび(改定増刷)】



【家康公銅像ファイル(新規)】

② 広告宣伝事業

ア JR 静岡駅地下道、JR 東静岡駅に設置の広告ショーケースを活用し、静岡市の PR 及びイメージ向上を図るための広告宣伝を継続して実施し、今年度は大河ドラマ放送の PR として、イメージポスターを掲示した。

イ オクシズ PR 事業

梅ヶ島温泉郷「赤水の滝」ライトアップイベントを通して、一年を通じて集客が見込まれる秋の観光 PR のテレビコマーシャル動画、チラシ、ポスターを作成。

CM 期間 令和 5 年 11 月 3 日(金・祝)～11 月 11 日(土)

「事前告知篇」15 秒動画の制作、「開催中篇」15 秒動画の制作

PR 用チラシ 3,500 部 ポスター 30 枚

③ 情報発信事業

WEB サイトによる情報提供を実施。また、インバウンド需要やPV数増加に伴い、自動翻訳サービスの導入し、より正確且つ最新情報の提供を行った。サイトの内容の見直し等を継続し行い、閲覧数増に努めるとともに、新規作成したリーフレットのアップロード等を実施。

(3) 観光客等受入事業

【目的】

観光案内所を運営し、来訪者への情報提供の充実を図る。静岡市指定管理事業においては、来館者に対し情報発信を行う観光案内所機能を果たすとともに、独自の事業を展開し入館者増を目指す。

また、大型外国客船入港増に伴い岸壁での観光案内等により、周遊促進を図る。

【年度 KPI】

案内所利用者数 80,000 人

末廣来館者数 10,000 人

【当期間の活動及び成果】

① 観光案内所運営事業

ア 静岡駅総合観光案内所(静岡駅北口)	71,231人
イ 静岡市静岡駅観光案内所(静岡駅南口)	14,231人
ウ 静岡市清水駅前観光案内所	15,320人

② 船宿「末廣」運営事業

観光客や清水港に入港する大型外国客船乗船客に対し、清水港及びその周辺地域の歴史に関する資料展示や観光と物産の情報を提供した。毎年恒例の「鯉のぼりと五月人形展」、「清水の新茶を味わう」、9月に「チョトプラモ体験教室、10月には「次郎長巷談」、「干支の置づくり教室」、3月はリニューアル記念イベントとして「映画が描いた清水次郎長」、SAPC「中村岩五郎」公演などを実施した。また10月から3月まで毎月「末廣かわら版」を発行し、末廣で開催するイベントや船宿の展示物の紹介など情報発信に努めた。

入館者数 7,739人

③ 三保松原文化創造センター・みほしるべ

三保松原に訪れる観光客に対して、三保を中心とした周辺観光案内を行った。

来所者数 116,624人

④ 観光ボランティアガイド支援事業

支援事業選定委員会を開催し、地域観光振興のため活動する下記団体へ活動支援のための助成金の交付を決定した。

- ・清水地区観光ボランティアガイドの会(SVG) 助成額 100,000 円

⑤ 客船寄港時における観光通訳ボランティア及びマルシェ出店者管理業務及び現場通訳業務

清水港客船誘致委員会から、清水港に寄港する客船に対しての観光通訳ボランティアやマルシェに係る事前調整等を受託し、静岡市の観光 PR や通訳、地場製品の販売など、清水港らしいおもてなしを行った。

清水港への客船の入港は、コロナ禍にあった令和4年度の8隻から、令和5年度は 70 隻と急増しており、そのうちの 60 隻に対応した。



【未廣 外国客船乗船客来訪の様子】



【観光通訳ボランティア案内業務の様子】

⑥ 「しずおか茶巡りデスク」運営業務受託

お茶ツーリズム体験希望者と受け入れ可能な茶農家を繋ぐ窓口機能を持った「しずおか茶巡りデスク」の運営業務を受託し、相談・受入調整をワンストップで行うとともに、お茶に関する体験希望者及び来訪者数を増やすため、国内外へ広く情報発信を行った。

No	体験内容	受入先	体験日	国籍	人
1	茶摘み、茶もみ	ぬくもり園ゆるり かわばた園 いはち農園	令和5年4月9日～ 令和5年4月10日	日本/フランス	2
2	試飲、茶畑見学、工場見学、新規仕入先開拓	豊好園 グリーンエイト マルジョウむらかみ園 いはち農園	令和5年4月29日	アメリカ	2
3	試飲、お茶スイーツ	(一社)地域振興交流協会	令和5年4月30日	韓国	2
4	静岡茶の文化体験	案内のみ	令和5年5月1日～ 令和5年5月3日	不明	1
5	茶畑見学、茶摘み	マルイチ水野製茶	令和5年5月4日	日本	2
6	工場見学、お茶学習	提案のみで決定せず	令和5年5月8日～ 令和5年5月9日	不明	2
7	茶畑見学、茶摘み	提案のみで決定せず	令和5年5月16日	タイ	2

8	茶畑見学、工場見学、茶摘み	マルイチ水野製茶 足久保ティーワークス	令和5年5月18日	アメリカ	2
9	試飲、茶畑見学、工場見学	グリーンエイト	令和5年5月20日	カナダ	3
10	試飲、茶畑見学、工場見学	森内茶農園 マルジョウむらかみ園	令和5年5月23日	アメリカ	2
11	茶揉み	(一社)地域振興交流協会	令和5年6月1日	フランス	1
12	茶畑見学	志田島園	令和5年6月2日	タイ	8
13	試飲、工場見学、茶摘み	(一社)地域振興交流協会	令和5年6月5日	シンガポール	4
14	茶農家訪問	グリーンエイトカフェ マルジョウむらかみ園	令和5年6月10日	日本/アメリカ	15
15	飲み比べ	しばきり園	令和5年6月13日	日本	1
16	茶体験全般	いはち農園	令和5年6月23日	中国	1
17	茶摘み	提案のみで決定せず	令和5年7月15日	日本	5
18	試飲、茶畑見学	提案のみで決定せず	令和5年7月23日	韓国	3
19	試飲、工場見学、茶畑見学、茶摘み	いはち農園	令和5年8月6日	フランス	4
20	試飲、茶畑見学	かねぶん マルジョウむらかみ園 清照由苑	令和5年8月8日	イタリア	2
21	試飲、茶畑見学、ティーペ アリング	かねぶん ルモンドふじがや 覚弥別荘	令和5年9月2日	フランス	1
22	試飲、茶畑見学、工場見学	森内茶農園等	令和5年9月5日	日本/アメリカ	36
23	試飲、茶畑見学、工場見 学、茶摘み、お茶スイーツ	いはち農園	令和5年9月28日	フランス	2
24	試飲、茶畑見学	かねぶん	令和5年11月11日	シンガポール	6
25	茶畑見学、静岡観光	マルジョウむらかみ園等	令和5年11月19日	日本	4
26	お茶席体験	山水園	令和5年11月25日	日本	1
27	茶畑見学、工場見学、茶農 家泊	グリーンエイト おかかえ茶園かねぶん ぬくもり園ゆるり 覚弥別荘 ふじのくに茶の都ミュージ アム	令和5年12月17日～ 令和5年12月18日	日本/アメリカ	2
28	試飲、茶畑見学、茶摘み、 取材	清照由苑	令和5年10月21日	フランス	1
29	オーガニックお茶体験	いはち農園	令和5年12月30日	日本	4
30	茶畑見学、静岡観光	(一社)地域振興交流協会	令和6年1月19日	オーストラリア	6
31	試飲、茶畑見学、日本酒蔵 見学	提案のみで決定せず	令和6年3月11日	韓国	2
32	試飲	いはち農園	令和6年3月19日	オーストラリア	2

33	合組体験、茶畑見学	茶屋すずわ いはち農園	令和6年3月29日	日本在住外国人	4
34	茶畑見学、工場見学、飲み比べ	マル清漆畑製茶	令和6年3月31日	日本	10
35	農家巡り、農家宿泊	提案のみで決定せず	令和6年5月4日	フランス	2
36	茶畑見学、工事見学、茶摘み、お茶スイーツ	提案のみで決定せず	令和6年5月4日	日本	2
37	茶畑見学、工場見学、茶摘み、お茶スイーツ、飲み比べ	提案のみで決定せず	令和6年6月3日	シンガポール	2
				計	151

⑦ おもてなしセミナー実施事業

ア JAL ホスピタリティセミナー開催

日本航空の現役客室乗務員を講師にホスピタリティセミナーを開催した。

開催日:令和5年7月6日(木)／参加者:34名

会場:グランシップ

イ 観光セミナー開催

「時代公証人から見た徳川家康公」をテーマに、静岡大学名誉教授小和田哲男氏を講師に講演会を開催した。

開催日:令和5年11月2日(木)／参加者:55名

会場:グランシップ



【JALホスピタリティセミナー】

⑧ アプリによる中部5市2町イベント情報等発信運營業務受託

受託期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日

中部5市2町の魅力を再発見してもらう機会を提供。観光施設への回遊性と交流人口を拡大させることを目的としたイベント情報の発信、プレゼントアンケートキャンペーン(年2回)を実施。

(4) イベント支援事業

支援事業選定委員会を開催し、地域振興への貢献と情報発信及び相当程度の集客力が見込まれる下記のイベントに対し、助成金の交付を決定した。

① 第21回清水カップ全国グラウンドゴルフ大会(助成金 900,000円)

開催日:令和6年2月21日(水)～22日(木)／参加者:212人

会場:日本平ホテル芝生公園・三保真崎グラウンドゴルフ場

主催:清水カップ全国グラウンド大会実行委員会

② 日本平ウォーク(助成額 300,000円)

開催日:令和6年2月18日(日)／参加者:1,109人

会場:日本平周辺からエスパルスドリームプラザまで

主催:日本平ウォーク実行委員会



【グラウンドゴルフ大会開催の様子】

収益事業

経営計画に基づく KPI		
	令和 5 年度(目標値)	令和 5 年度(実績)
登呂駐車場収益	11,560,000 円	12,146,100 円
駿府城跡観光バス駐車場実績	3,000 台	4,743 台
ショーケース収益	6,000,000 円	6,185,674 円
土産品等販売収益	1,460,000 円	2,161,098 円

【目的・概要】

役割規模、成長に応じた収益を担保し、財政的継続性を高める。

【当期間の活動及び成果】

財団運営における自主財源確保のため、年間を通し下記の事業を行った。

(1) 駐車場管理運営事業

①登呂遺跡駐車場運営事業

年間利用台数 : 大型車 465 台 普通車 27,651 台 夜間大型車 32 台
夜間普通車 392 台

年間利用料収入 : 12,146,100 円

②駿府城跡観光バス駐車場受託事業(受託金収入: 6,163,300 円)

年間利用台数 : 4,743 台(昼間 4,177 台、夜間 566 台)

(2) 静岡駅前地下道ショーケース貸付事業

長期貸出ケース数 : 13件 4,998,180 円

短期貸出ケース数 : 5 件 1,184,494 円

年間合計額 : 6,185,674 円

(3) 観光施設等での土産品等販売事業

年間実績 2,161,098 円

「御宿場印めぐり」静岡市内6宿の御宿場印と御宿場印帳の取扱い開始



法人運営

1 財政的継続性 –収益体質の強化–

財団職員の経験、専門性を活かした企画提案による事業受託及び行政庁の観光まちづくり推進事業における補助金申請等により、積極的な事業費の獲得を行うと共に、事業連携及び支援を通じて、ステークホルダーとの信頼関係構築に努めた。

また、事業決裁・経理伝票等の電子化の適切な実施を推進するため、内部ルールの徹底や、作業効率を高めるための環境整備を行うなど、生産性向上にむけ、業務改善に取り組んだ。

2 人材育成

・人材採用

普通退職者及び定年退職者計2名の減員による補充採用として、事業運営及び組織の継続的な成長を担う正規職員を、公募により採用した。

・人事評価制度の運用

財団理念の浸透と明確な目標に向けた職員の意識向上を図り、透明性の高い評価による個のモチベーションアップと、チーム力の強化を目的として、令和4年度に構築した新たな人事評価制度の試行を実施した。また、効果的な運用を目指すため、実施マニュアルや年間スケジュールの作成等、専門家の指導のもと行った。

・職員研修の実施

観光専門人材の育成、マネジメントスキルの強化等の課題に向け、行政庁及び民間団体等が実施する研修会へ積極的に参加するとともに、外部専門人材を講師に招いて研修を実施するなど、職員の意識向上とスキルアップを図った。

経営計画に基づく KPI		
	令和5年度(目標値)	令和5年度(実績)
ステークホルダーとの事業連携及び事業支援件数	10 件	11 件
賛助会費額	8,180 千円	7,891 千円
職員採用人数	1 人	2 人
職員研修受講(実施)件数	15 件	21 件

【資金調達状況】

1 資金調達

なし

2 設備投資

- (1) 重要な固定資産の取得
- (2) 重要な設備の新設、増設
- (3) 重要な固定資産の売却、除却、滅失等

なし

【基本財産運用状況】

該当なし

【重要な契約の締結】

1 業務名称:「令和5年度観光案内所運営業務」

業務内容:JR 静岡駅及び清水駅前にて観光案内所を運営し、観光客に静岡市の多彩な魅力を発信して、街の回遊性を高める観光情報発信拠点としての役割を担う。

契約期間:令和5年4月1日から令和6年3月 31 日

契約先:株式会社東海道シグマ

契約金額:1 時間あたり契約単価

① 静岡駅北口@1,980 円 ② 静岡駅南口・清水駅前@1,650 円

年間総額:21,399,000円

2 業務名称:「令和5年度テーマ性のある地域ブランディング推進業務」

業務内容:テーマ性のある地域ブランディングを、様々な媒体・手法を用いた一元的なプロモーションによって、観光需要づくり(デスティネーションマーケティング)を行うことを目的とする。

特に、旅先候補に挙がる環境づくり(メディア、ジャーナリストによる圏域取材やその支援)、旅への決心につなげる環境づくり(市場と地域を繋ぐポータルサイトの運営)、行きたくなる企画・商品準備(旅行会社招聘による旅行商品への組込みや B2B 商談会展出や、ティーテラスのプロモーションと茶水プロジェクトの実施等)を行う。

業者選定方法:公募型プロポーザル方式により選定

契約期間:令和5年4月1日から令和6年3月 31 日

契約先:株式会社 JTB 静岡支店

契約金額:18,099,180円

3 理事の利益相反取引について

取引内容:富士山静岡空港旅客ターミナル1階旧団体カウンター内における下記についての業務委託(圏域内で唯一の空港で国内外の観光客に対し PR を行う。)

- (1) 上記施設での静岡県中部・志太榛原エリアの観光スポットの案内及び PR 業務(圏域内観光 PR 動画の放映及び各市町観光パンフレットの配架等)
- (2) (1)の業務に伴う上記施設の管理・清掃業務
- (3) (1)の業務に伴い必要となる上記施設の設備機器の維持管理に関する業務
- (4) (1)の業務に伴う上記施設の安全管理に関する業務
- (5) その他、(1)の業務に伴い上記施設運営に必要となる付帯業務

取引先:名 称:富士山静岡空港株式会社

所在地:牧之原市坂口 3336 番地4

代表者:代表取締役社長 西村 等

取引金額:年額1,155,000円(消費税及び地方消費税含む)

取引期間:令和5年4月1日から令和6年3月 31 日まで

ただし、取引期間満了の 30 日前までに双方いずれからも別段の意思表示がないときは更に1年間延長されるものとし、以後この例による。

なお、富士山静岡空港株式会社が静岡県との間で締結した、「富士山静岡空港特定運営事業等公共施設等運営権実施契約」が解除または終了した場合は、本契約も終了するものとする。

【直前3事業年度の財産及び損益の状況】

(円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (当該事業年度)
経常収益	389,200,050	343,069,810	315,036,649	301,619,090
評価損益等調整前 当期経常増減額	1,380,432	14,798,716	17,538,671	△17,083,373
当期経常増減額	1,380,432	14,798,716	17,538,671	△17,083,373
正味財産期末残高	631,113,232	652,811,636	668,707,006	650,038,233

【評議員会、理事会等に関する事項】

1 評議員会

- ・臨時評議員会(第1回)
 決議日:令和5年4月28日(金)
 議 題:評議員選任の件 (成立)
 理事選任の件 (成立)
- ・定時評議員会(第2回)
 決議日:令和5年6月9日(金)
 会 場:静岡県男女共同参画センター「あざれあ」
 議 題:令和4年度事業報告の内容報告について
 令和4年度決算書の承認について (成立)
 理事の任期満了に伴う選任について(成立)
- ・臨時評議員会(第3回)
 決議日:令和5年9月8日(金)
 議 題:理事選任の件 (成立)
- ・臨時評議員会(第4回)
 決議日:令和5年11月30日(木)
 議 題:評議員選任の件 (成立)
- ・臨時評議員会(第5回)
 決議日:令和6年3月1日
 議 題:評議員選任の件 (成立)
 理事選任の件 (成立)

2 理事会

- ・臨時理事会(第1回)
 決議日:令和5年4月21日(金)
 議 題:令和5年度補正予算について(成立)
 評議員に対しみなし決議を提案する件について (成立)
- ・定時理事会(第2回)
 決議日:令和5年5月24日(水)
 会 場:静岡県男女共同参画センター「あざれあ」
 議 題:令和4年度事業報告及び附属明細書の承認について (成立)
 令和4年度決算書及び附属明細書の承認について (成立)
 運営組織及び事業活動の状況の概要等について (成立)

定時評議員会の招集について（成立）

職務執行状況の報告について（報告）

・臨時理事会(第3回)

決議日:令和5年6月9(金)

議 題:代表理事(理事長)1名選定の件(成立)

副理事長1名選定の件(成立)

専務理事1名選任の件（成立）

顧問1名選任の件（成立）

・臨時理事会(第4回)

決議日:令和5年8月31日(木)

議 題:令和5年度補正予算について（成立）

理事の利益相反取引の承認について(成立)

評議員に対しみなし決議を提案する件について（成立）

・臨時理事会(第5回)

決議日:令和5年11月14日(火)

会 場:静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

議 題:令和5年度補正予算について（成立）

評議員に対しみなし決議を提案する件について（成立）

職務執行状況の報告について（報告）

・臨時理事会(第6回)

決議日:令和6年2月22日(木)

議 題:給与規程の一部改正について（成立）

評議員に対しみなし決議を提案する件について（成立）

・定時理事会(第7回)

決議日:令和6年3月27日(水)

議 題:令和6年度事業計画及び収支予算について（成立）

重要な契約の締結について（成立）

令和6年度役員等賠償責任保険契約の締結について（成立）

職務執行状況の報告について（報告）

【一般法人法第90条第4項第5号に規定する体制の整備の決定及び運用状況の概要】

○諸規程の改正状況

・給与規程一部改正

○危機管理及びリスク管理等に関する研修への参加状況

・開催日:令和5年8月4日(金)

内 容:入札談合等関与行為防止法等研修会（役職員5名参加）

主 催:公正取引委員会

・開催日:令和5年9月8日(金)から動画配信

内 容:公益法人実務担当者研修(職員2名視聴)

（公益法人の遵守事項等・過去の立入検査指摘事項・公益法人制度改革）

主 催:静岡県経営管理部総務局法務課

- ・開催日:令和5年10月6日(金)
内 容:広報法規研修-知らなかったでは済まされない権利侵害- (職員2名参加)
主 催:静岡県広報協会
- ・開催日:令和5年12月13日(水)
内 容:令和5年度公益法人テーマ別セミナー (職員1名参加)
主 催:内閣府

【監査等実施状況】

監事による決算監査

日 時:令和5年5月12日(金)午後2時～午後4時30分

静岡県による立入検査

日 時:令和6年1月15日(月)午前10時～午後4時30分

結 果:指摘事項なし

【公益財団法人変更登記に関する事項】

- (1) 令和5年6月 評議員及び理事の変更登記
- (2) 令和5年6月 代表理事変更に伴う印鑑届出
- (3) 令和5年9月 理事の変更登記
- (4) 令和5年12月 評議員の変更登記
- (5) 令和6年3月 評議員及び理事の変更登記

【行政庁への届出事項】

- (1) 令和5年6月 評議員及び理事の変更届出
- (2) 令和5年6月 事業報告等の提出
- (3) 令和5年6月 理事、代表理事の変更届出
- (4) 令和5年9月 理事の変更届出
- (5) 令和5年12月 評議員の変更届出
- (6) 令和6年3月 評議員及び理事の変更届出
- (7) 令和6年3月 事業計画書等の提出

【役員に関する事項】 (令和5年度における役員等の就退任の状況)

区 分	年度当初	就 任	退 任	3月末
評議員	16名	4名	4名	16名
理 事	20名	10名	11名	19名
監 事	3名	—	—	3名

※令和6年3月31日現在の評議員、理事、監事は別紙名簿のとおり

<別紙1>

公益財団法人するが企画観光局 評議員名簿

評議員 16 名

敬称略

役職名	氏 名	役 職
評 議 員	岩崎 浩季	しずおか焼津信用金庫常務理事兼お客様サポート部長
評 議 員	大井 一郎	株式会社ドリームプラザ代表取締役社長
評 議 員	影島英一郎	静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局長
評 議 員	川井 敏行	静岡鉄道株式会社代表取締役社長
評 議 員	小阪 秀彦	株式会社静岡新聞社取締役営業担当地域ビジネス 推進局長兼業務部長
評 議 員	榛葉 晴彦	株式会社テレビ静岡事業局長
評 議 員	杉山 貴宏	株式会社静岡第一テレビ事業プロデュース局長
評 議 員	鈴木 康司	島田掛川信用金庫地方創生部長
評 議 員	関根 俊介	株式会社静岡朝日テレビ総務局長
評 議 員	武田 信之	株式会社清水銀行支店営業部部長
評 議 員	多々良和明	静岡信用金庫経営相談部長
評 議 員	西田 高宏	株式会社 JTB 静岡支店長
評 議 員	中村 智弘	株式会社静岡銀行執行役員・地方創生部長
評 議 員	法月 一亮	スルガ銀行株式会社静岡支店長
評 議 員	濱田 宰	近畿日本ツーリスト株式会社静岡支店長
評 議 員	望月 哲也	静岡市観光交流文化局長

令和6年3月31日現在

〈別紙2〉

公益財団法人するが企画観光局 理事・監事名簿

理事 19 名 監事 3 名

敬称略

役職名	氏名	役職
理事長	久保田 隆	静岡商工会議所観光・飲食部会長
副理事長	大須賀紳晃	株式会社静岡新聞社代表取締役社長
専務理事	池田 文信	公益財団法人するが企画観光局専務理事
理事	今井佐和子	静岡県公立大学法人静岡県立大学経営情報学部経営情報学科 大学院 経営情報イノベーション研究科教授
理事	今村 重則	島田商工会議所専務理事
理事	岡村 渉	静岡市観光交流文化局次長
理事	神田 優一	静岡県中部地区商工会連絡協議会会長
理事	北村 浩二	川根本町観光交流課長
理事	杉浦 衛	藤枝商工会議所専務理事
理事	鈴木 明宏	島田市観光文化部長
理事	堤 信幸	株式会社静岡銀行地方創生部担当部長兼地方創生グループ長
理事	西村 等	富士山静岡空港株式会社代表取締役社長
理事	原口 亨	牧之原市産業経済部長
理事	松永 秀昭	静岡商工会議所常務理事
理事	村松 文次	焼津商工会議所専務理事
理事	八木 清文	清水港客船誘致委員会委員
理事	山下 敦史	焼津市経済部長
理事	山脇 一浩	吉田町産業課長
理事	横馬 勉	藤枝市スポーツ文化観光部長
監事	佐藤 正欣	SRC・総合労務センター副所長
監事	西ヶ谷博行	あさひ税理士法人代表社員
監事	吉田 雄一	吉田雄一会計事務所所長

令和6年3月31日現在

令和5年度 事業報告の附属明細書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

重要な事項については、令和5年度事業報告にすべて記載されているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

公益財団法人するが企画観光局
理事長 久保田 隆

貸借対照表
令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	158,117,408	158,251,196	△ 133,788
未収金	14,339,314	22,854,399	△ 8,515,085
貯蔵品	790,819	547,124	243,695
前払金	1,253,688	1,779,819	△ 526,131
仮払金	3,600	46,700	△ 43,100
流動資産合計	174,504,829	183,479,238	△ 8,974,409
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	692,933	692,933	0
投資有価証券	522,072,089	522,050,817	21,272
基本財産合計	522,765,022	522,743,750	21,272
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	47,833,228	61,980,940	△ 14,147,712
国際会議誘致助成金積立資産	5,000,000	5,000,000	0
コンベンション開催準備資金貸付金積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	62,833,228	76,980,940	△ 14,147,712
(3) その他固定資産			
建物	4,556,881	5,379,443	△ 822,562
什器備品	19,916	148,602	△ 128,686
電話加入権	448,256	448,256	0
敷金	6,471,840	6,471,840	0
保証金	600,000	600,000	0
ソフトウェア	0	19,800	△ 19,800
その他固定資産合計	12,096,893	13,067,941	△ 971,048
固定資産合計	597,695,143	612,792,631	△ 15,097,488
資産合計	772,199,972	796,271,869	△ 24,071,897
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	64,912,795	55,543,805	9,368,990
前受金	528,000	528,000	0
預り金	934,705	41,818	892,887
仮受金	252,682	236,180	16,502
未払消費税等	0	1,672,700	△ 1,672,700
未払法人税等	1,585,400	1,643,300	△ 57,900
賞与引当金	6,114,929	5,910,684	204,245
ポイント引当金	0	7,436	△ 7,436
流動負債合計	74,328,511	65,583,923	8,744,588
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,833,228	61,980,940	△ 14,147,712
固定負債合計	47,833,228	61,980,940	△ 14,147,712
負債合計	122,161,739	127,564,863	△ 5,403,124
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	650,038,233	668,707,006	△ 18,668,773
(うち特定資産への充当額)	(522,765,022)	(522,743,750)	(21,272)
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)
正味財産合計	650,038,233	668,707,006	△ 18,668,773
負債及び正味財産合計	772,199,972	796,271,869	△ 24,071,897

正味財産増減計算書
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,525,272	5,525,320	△ 48
基本財産運用益計	5,525,272	5,525,320	△ 48
特定資産運用益			
特定資産受取利息	8,573	6,045	2,528
特定資産運用益計	8,573	6,045	2,528
受取会費			
賛助会員受取会費	7,947,500	7,932,000	15,500
受取会費計	7,947,500	7,932,000	15,500
事業収益			
指定管理受託金	8,014,000	8,015,343	△ 1,343
受取地方公共団体受託金	27,026,700	37,068,908	△ 10,042,208
広告収益	297,000	162,800	134,200
観光宣伝品売上収益	0	22,000	△ 22,000
コンベンション支援品売上収益	178,300	486,800	△ 308,500
登呂遺跡駐車場収益	12,146,100	12,736,100	△ 590,000
ショーケース利用料収益	6,185,674	5,770,534	415,140
船宿「末廣」土産等売上収益	2,161,098	912,753	1,248,345
旅行商品売上収益	691,673	916,187	△ 224,514
その他事業収益	4,967,940	1,595,970	3,371,970
事業収益計	61,668,485	67,687,395	△ 6,018,910
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	142,637,000	142,856,000	△ 219,000
受取国庫補助金	8,250,000	13,784,120	△ 5,534,120
受取補助金計	150,887,000	156,640,120	△ 5,753,120
受取負担金			
受取負担金	74,700,000	76,000,000	△ 1,300,000
受取負担金計	74,700,000	76,000,000	△ 1,300,000
雑収益			
雑収益	882,260	1,245,769	△ 363,509
雑収益計	882,260	1,245,769	△ 363,509
経常収益計	301,619,090	315,036,649	△ 13,417,559
(2) 経常費用			
事業費			
仕入高	331,653	61,990	269,663
役員報酬	2,183,855	2,405,460	△ 221,605
給料手当	48,865,940	44,641,832	4,224,108
臨時雇賃金	9,558,196	9,565,058	△ 6,862
法定福利費	9,943,424	9,138,634	804,790
福利厚生費	1,542,910	1,374,759	168,151
退職給付費用	5,490,172	3,050,873	2,439,299
賞与引当金繰入額	4,360,118	4,419,838	△ 59,720
会議費	931,250	266,340	664,910
旅費交通費	9,919,449	3,261,808	6,657,641
通信運搬費	1,663,896	1,588,013	75,883
建物減価償却費	675,906	675,906	0
什器備品減価償却費	90,080	90,080	0
ソフトウェア減価償却費	19,800	21,600	△ 1,800
消耗什器備品費	32,780	287,430	△ 254,650
消耗品費	6,707,616	5,536,610	1,171,006
修繕費	1,334,840	89,100	1,245,740
印刷製本費	3,667,466	2,834,183	833,283
燃料費	308,081	273,265	34,816
光熱水料費	2,277,352	2,032,722	244,630
賃借料	14,852,783	15,320,229	△ 467,446
保険料	359,416	333,165	26,251
諸謝金	1,082,801	1,098,226	△ 15,425
租税公課	1,606,540	3,276,870	△ 1,670,330
支払負担金	23,088,749	11,545,042	11,543,707
助成金	7,285,000	4,400,000	2,885,000
委託費	87,424,318	101,401,532	△ 13,977,214
人材派遣費	34,759,018	33,021,393	1,737,625
手数料	3,374,235	948,007	2,426,228
広告費	791,030	539,426	251,604
雑費	250,000	230,000	20,000
ポイント引当繰入額	0	7,436	△ 7,436
事業費計	284,778,674	263,736,827	21,041,847

管理費			
役員報酬	2,183,855	2,405,460	△ 221,605
給料手当	17,139,454	16,380,661	758,793
退職給付費用	956,881	743,975	212,906
法定福利費	3,411,082	3,229,790	181,292
福利厚生費	424,061	428,357	△ 4,296
賞与引当金繰入額	1,754,811	1,490,846	263,965
会議費	39,932	123,740	△ 83,808
旅費交通費	136,580	132,670	3,910
通信運搬費	242,410	208,838	33,572
建物減価償却費	146,656	146,656	0
什器備品減価償却費	38,606	38,606	0
消耗品費	215,395	285,048	△ 69,653
修繕費	1,500	28,500	△ 27,000
印刷製本費	129,821	88,084	41,737
燃料費	34,228	25,029	9,199
光熱水料費	98,420	91,010	7,410
賃借料	2,903,214	3,147,913	△ 244,699
保険料	219,780	229,694	△ 9,914
諸謝金	1,850,250	2,415,524	△ 565,274
租税公課	10,060	23,430	△ 13,370
負担金	933,040	711,040	222,000
手数料	820,639	1,141,235	△ 320,596
委託費	219,814	212,114	7,700
雑費	13,300	32,931	△ 19,631
管理費計	33,923,789	33,761,151	162,638
経常費用計	318,702,463	297,497,978	21,204,485
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,083,373	17,538,671	△ 34,622,044
当期経常増減額	△ 17,083,373	17,538,671	△ 34,622,044
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損損失			
固定資産除却損	0	1	△ 1
固定資産減損損失計	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
税引前当期一般正味財産増減額	△ 17,083,373	17,538,670	△ 34,622,043
法人税、住民税及び事業税	1,585,400	1,643,300	△ 57,900
当期一般正味財産増減額	△ 18,668,773	15,895,370	△ 34,564,143
一般正味財産期首残高	668,707,006	652,811,636	15,895,370
一般正味財産期末残高	650,038,233	668,707,006	△ 18,668,773
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	650,038,233	668,707,006	△ 18,668,773

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,762,636	0	2,762,636	0	5,525,272
基本財産運用益計	2,762,636	0	2,762,636	0	5,525,272
特定資産運用益					
特定資産受取利息	218	0	8,355	0	8,573
特定資産運用益計	218	0	8,355	0	8,573
受取会費					
賛助会員受取会費	3,973,750	0	3,973,750	0	7,947,500
受取会費計	3,973,750	0	3,973,750	0	7,947,500
事業収益					
指定管理受託金	8,014,000	0	0	0	8,014,000
受取地方公共団体受託金	20,863,400	6,163,300	0	0	27,026,700
広告収益	297,000	0	0	0	297,000
観光宣伝品売上収益	0	0	0	0	0
コンベンション支援品売上収益	178,300	0	0	0	178,300
登呂遺跡駐車場収益	0	12,146,100	0	0	12,146,100
ショーケース利用料収益	0	6,185,674	0	0	6,185,674
船宿「末廣」土産等売上収益	0	2,161,098	0	0	2,161,098
旅行商品売上収益	691,673	0	0	0	691,673
その他事業収益	4,967,940	0	0	0	4,967,940
事業収益計	35,012,313	26,656,172	0	0	61,668,485
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	110,070,500	0	32,566,500	0	142,637,000
受取国庫補助金	8,250,000	0	0	0	8,250,000
受取補助金計	118,320,500	0	32,566,500	0	150,887,000
受取負担金					
受取負担金	74,700,000	0	0	0	74,700,000
受取負担金計	74,700,000	0	0	0	74,700,000
雑収益					
雑収益	373,030	509,230	0	0	882,260
雑収益計	373,030	509,230	0	0	882,260
経常収益計	235,142,447	27,165,402	39,311,241	0	301,619,090
(2) 経常費用					
事業費					
仕入高	195,102	136,551	0	0	331,653
役員報酬	2,183,855	0	0	0	2,183,855
給料手当	48,865,940	0	0	0	48,865,940
臨時雇賃金	4,993,840	4,564,356	0	0	9,558,196
法定福利費	9,883,092	60,332	0	0	9,943,424
福利厚生費	1,465,892	77,018	0	0	1,542,910
退職給付費用	5,490,172	0	0	0	5,490,172
賞与引当金繰入額	4,360,118	0	0	0	4,360,118
会議費	931,250	0	0	0	931,250
旅費交通費	9,919,449	0	0	0	9,919,449
通信運搬費	1,583,605	80,291	0	0	1,663,896
建物減価償却費	675,906	0	0	0	675,906
什器備品減価償却費	90,080	0	0	0	90,080
ソフトウェア減価償却費	19,800	0	0	0	19,800
消耗什器備品費	32,780	0	0	0	32,780
消耗品費	6,522,672	184,944	0	0	6,707,616
修繕費	184,540	1,150,300	0	0	1,334,840
印刷製本費	3,137,821	529,645	0	0	3,667,466
燃料費	308,081	0	0	0	308,081
光熱水料費	1,531,792	745,560	0	0	2,277,352
賃借料	11,780,947	3,071,836	0	0	14,852,783
保険料	321,386	38,030	0	0	359,416
諸謝金	1,082,801	0	0	0	1,082,801
租税公課	938,245	668,295	0	0	1,606,540
支払負担金	23,088,749	0	0	0	23,088,749
助成金	7,285,000	0	0	0	7,285,000
委託費	83,044,817	4,379,501	0	0	87,424,318
人材派遣費	34,759,018	0	0	0	34,759,018
手数料	3,354,857	19,378	0	0	3,374,235
広告費	791,030	0	0	0	791,030
雑費	250,000	0	0	0	250,000
ポイント引当金繰入金額	0	0	0	0	0
事業費計	269,072,637	15,706,037	0	0	284,778,674

管理費					
役員報酬	0	0	2,183,855	0	2,183,855
給料手当	0	0	17,139,454	0	17,139,454
退職給付費用	0	0	956,881	0	956,881
法定福利費	0	0	3,411,082	0	3,411,082
福利厚生費	0	0	424,061	0	424,061
賞与引当金繰入額	0	0	1,754,811	0	1,754,811
会議費	0	0	39,932	0	39,932
旅費交通費	0	0	136,580	0	136,580
通信運搬費	0	0	242,410	0	242,410
建物減価償却費	0	0	146,656	0	146,656
什器備品減価償却費	0	0	38,606	0	38,606
消耗品費	0	0	215,395	0	215,395
修繕費	0	0	1,500	0	1,500
印刷製本費	0	0	129,821	0	129,821
燃料費	0	0	34,228	0	34,228
光熱水料費	0	0	98,420	0	98,420
賃借料	0	0	2,903,214	0	2,903,214
保険料	0	0	219,780	0	219,780
諸謝金	0	0	1,850,250	0	1,850,250
租税公課	0	0	10,060	0	10,060
負担金	0	0	933,040	0	933,040
手数料	0	0	820,639	0	820,639
委託費	0	0	219,814	0	219,814
雑費	0	0	13,300	0	13,300
管理費計	0	0	33,923,789	0	33,923,789
経常費用計	269,072,637	15,706,037	33,923,789	0	318,702,463
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 33,930,190	11,459,365	5,387,452	0	△ 17,083,373
当期経常増減額	△ 33,930,190	11,459,365	5,387,452	0	△ 17,083,373
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産減損損失					
固定資産除却損	0	0	0	0	0
固定資産減損損失計	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,794,205	△ 4,794,205	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 29,135,985	6,665,160	5,387,452	0	△ 17,083,373
法人税、住民税及び事業税	0	1,585,400	0	0	1,585,400
当期一般正味財産増減額	△ 29,135,985	5,079,760	5,387,452	0	△ 18,668,773
一般正味財産期首残高					668,707,006
一般正味財産期末残高					650,038,233
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高					650,038,233

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当財団では、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会により公表された会計基準）を採用している。

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

①建物及び建物付属設備

定額法によっている。

②上記以外の資産

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては、定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上している。

退職給付引当金

退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	692,933	0	0	692,933
投資有価証券	522,050,817	81,072	59,800	522,072,089
小 計	522,743,750	81,072	59,800	522,765,022
特定資産				
退職給付引当資産	61,980,940	6,447,053	20,594,765	47,833,228
誘致助成金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
開催準備資金貸付資産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	76,980,940	6,447,053	20,594,765	62,833,228
合 計	599,724,690	6,528,125	20,654,565	585,598,250

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	692,933	(0)	(692,933)	—
投資有価証券	522,072,089	(0)	(522,072,089)	—
小 計	522,765,022	(0)	(522,765,022)	—
特定資産				
退職給付引当資産	47,833,228	(0)	(0)	(47,833,228)
誘致助成金積立資産	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
開催準備資金貸付資産	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
小 計	62,833,228	(0)	(15,000,000)	(47,833,228)
合 計	585,598,250	(0)	(537,765,022)	(47,833,228)

5. 担保に供している資産

なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	11,986,323	7,429,442	4,556,881
什器備品	1,715,655	1,695,739	19,916
ソフトウェア	108,000	108,000	0
合 計	13,809,978	9,233,181	4,576,797

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
337回 利付国庫債券(10年)	59,988,127	60,114,000	125,873
154回 利付国庫債券(20年)	180,687,690	186,570,000	5,882,310
11回 利付国庫債券(30年)	181,396,272	198,871,400	17,475,128
1-1 静岡市公債	100,000,000	97,740,000	-2,260,000
合 計	522,072,089	543,295,400	21,223,311

8. 金融商品に対する取り組み方針

公益目的事業の財源の一部分を運用益によって賄うため、債券により資金運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(1) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(2) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資金運用規程に基づき行う。

②リスクの管理

債券については、発行体の状況及び時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営費補助金	静岡市	0	108,555,000	108,555,000	0	一般正味財産
観光案内所運営事業費補助金	静岡市	0	24,082,000	24,082,000	0	一般正味財産
観光宣伝事業補助金	静岡市	0	10,000,000	10,000,000	0	一般正味財産
インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業補助金	観光庁	0	8,250,000	8,250,000	0	一般正味財産
負担金						
コンベンション・シティ推進事業負担金	静岡市	0	7,000,000	7,000,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	焼津市	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	藤枝市	0	450,000	450,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	島田市	0	250,000	250,000	0	一般正味財産
コンベンション・シティ推進事業負担金	静岡商工会議所	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
DMO推進事業負担金	静岡市他4市2町	9,754,259	66,000,000	75,754,259	0	一般正味財産
合 計		0	225,587,000	235,341,259	0	

10. 関係当事者との取引の内容

取引内容：富士山静岡空港内カウンターにおける静岡県中部・志太榛原エリアの観光PR事業
 取引期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日
 取引先：富士山静岡空港株式会社（牧之原市坂口3336番地4） 代表取締役社長 西村 等
 取引金額：1,155,000円

11. 重要な後発事象

なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,910,684	6,114,929	5,910,684	—	6,114,929
退職給付引当金	61,980,940	6,447,053	20,594,765	—	47,833,228
ポイント引当金	7,436	0	7,436	—	0

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	小口現金	手元保管	つり銭として	55,000
	普通預金	静岡銀行呉服町支店	運転資金として	156,792,968
		静岡信用金庫本店営業部	運転資金として	100,050
		しずおか焼津信用金庫追手町支店	運転資金として	249,790
		しずおか焼津信用金庫高松支店	運転資金として	919,600
	未収金	静岡市等	施設管理に対する受託金、事業運営受託金等	14,339,314
	貯蔵品	コンベンション支援品等	公益目的事業の用に供している。	790,819
前払金	(株)第一不動産他	事務所賃借料、保険料等	1,253,688	
仮払金	(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター他	退職者分会費等	3,600	
流動資産合計				174,504,829
(固定資産)				
基本財産	定期預金	静岡銀行呉服町支店	静岡市等からの出捐金 運用益は50%を公益目的事業の財源に、50%を法人 運営の財源として使用している。	692,933
	投資有価証券	みずほ証券(株)他	静岡市等からの出捐金 運用益は50%を公益目的事業の財源に、50%を法人 運営の財源として使用している。	522,072,089
基本財産合計				522,765,022
特定資産				
	退職給付引当資産	静岡銀行呉服町支店	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	47,833,228
		清水銀行静岡支店	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	7,833,228
		スルガ銀行静岡支店	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	10,000,000
		しずおか焼津信用金庫追手町支店	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	10,000,000
		静岡信用金庫本店営業部	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	10,000,000
	国際会議誘致助成金 積立資産	静岡銀行呉服町支店	コンベンション誘致事業の積立資産であり、国際 会議誘致助成金支出に備えたもの	5,000,000
	コンベンション開催準備 資金貸付金積立資産	しずおか焼津信用金庫本店営業部	コンベンション誘致事業の資産であり、コンベン ション開催準備資金貸付に備えたもの	10,000,000
特定資産合計				62,833,228
その他固定資産				
	建物	静岡事務所内装、清水事務所内装他 静岡市葵区日出町1-2、清水区辻1丁目1-3- 103	事業及び管理業務の用に供している。	4,556,881
		静岡市葵区日出町1番地の2	事業及び管理業務の用に供している。	19,916
		静岡市葵区日出町1番地の2	事業及び管理業務の用に供している。	448,256
		静岡市葵区日出町1番地の2	静岡事務所として、事業及び管理業務の用に使用し ている。	6,471,840
		東京都港区虎ノ門4-1-20 (一社)全国旅行業協会	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用し ている。(弁済業務保証金分担金)	600,000
その他固定資産合計				12,096,893
固定資産合計				597,695,143
資産合計				772,199,972
(流動負債)				
	未払金	(株)東海道シグマ他	3月分人材派遣費他	64,912,795
	前受金	村田ボーリング技研(株)	令和6年度ショーケース利用料	528,000
	預り金	日本年金機構	退職者社会保険料他	934,705
	仮受金	しずてつジャストライン(株)	管理施設での売上金	252,682
	未払法人税等	静岡税務署等	期末納付法人税未払い分	1,585,400
	賞与引当金	役員に対するもの	役員に対する夏季賞与の支払いに備えたもの	6,114,929
	流動負債合計			
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員11名に対する退職金の支払いに備えたもの	47,833,228
固定負債合計				47,833,228
負債合計				122,161,739
正味財産				650,038,233

事業 年度	自	令和5年4月1日	法人コード	A007688
	至	令和6年3月31日	法人名	公益財団法人するが企画観光局

資金調達及び設備投資の実績を記載した書類

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 資金調達の実績について

借入れの実績			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業番号	借入先	金額		
		円		




2 設備投資の実績について

設備投資の実績			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の実績額	資金調達方法又は取得資金の使途	
		円		

令和6年5月8日

公益財団法人するが企画観光局
理事長 久保田 隆 殿

公益財団法人するが企画観光局

監事 (署名) 佐藤 正欣 
監事 (署名) 西ヶ谷 博行 
監事 (署名) 吉日 雄一 

監査報告書

私たち監事は、当法人の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度に係る事業報告、計算書類及びこれらの附属明細書並びに財産目録の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事はそれぞれ、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況及び事業について報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査いたしました。

さらに、上記の方法とあわせて、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告及びその附属明細書について

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実の存在は認められません。
- ③ 内部統制体制の整備についての決定又は決議の内容について相当でない事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について

- ① 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ② 追記情報
会計方針の変更、重要な偶発事象及び重要な後発事象については、該当する事項はありません。

以上